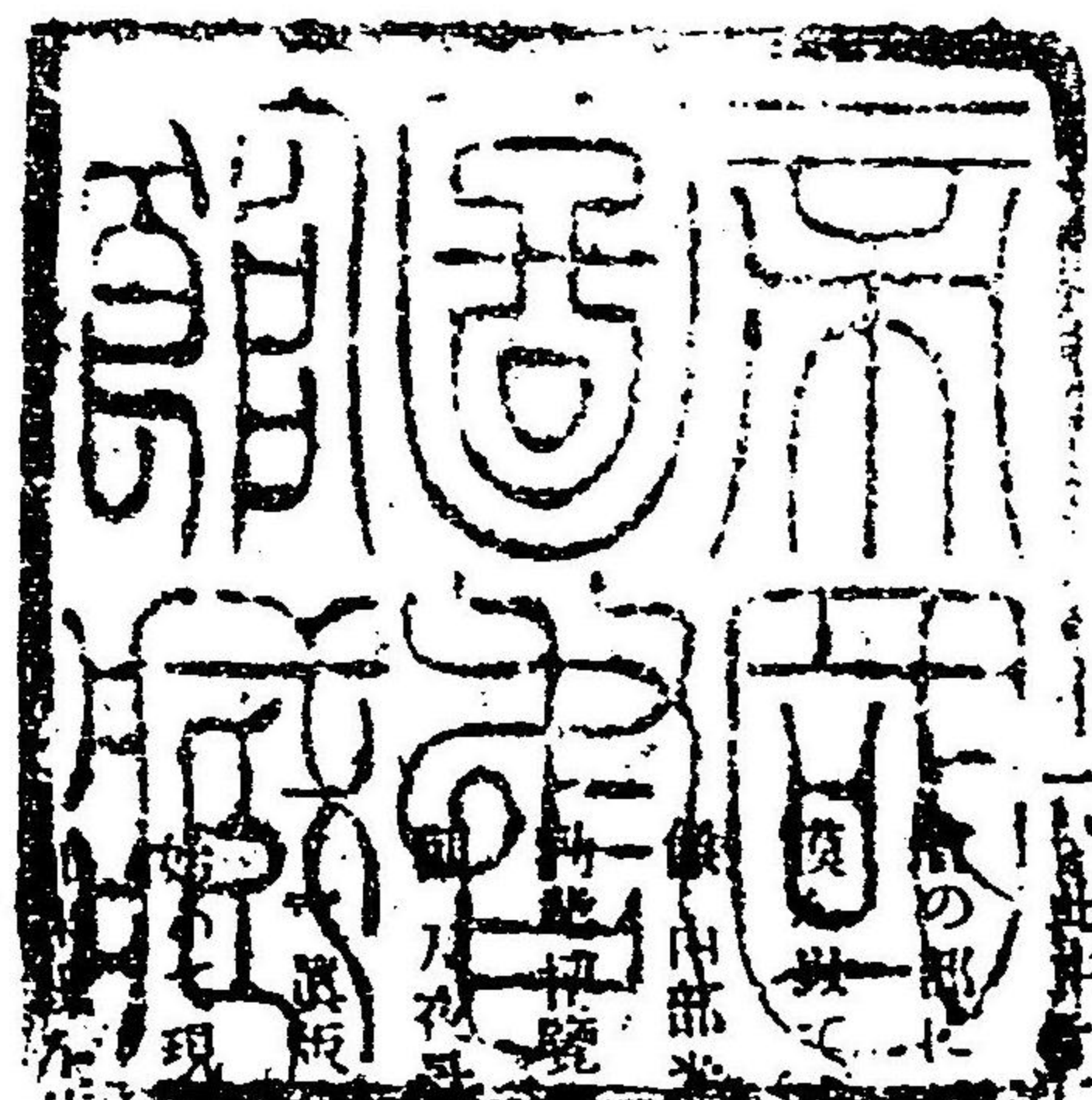


進呈



緒言

一、此写真帖は、弘く我邦人をして、世界近代に於ける大博覽會の偉觀と、今春の東京工業博覽會の壯觀とを一日の下に觀覽するの便を得せしめんがために編せしものなり。

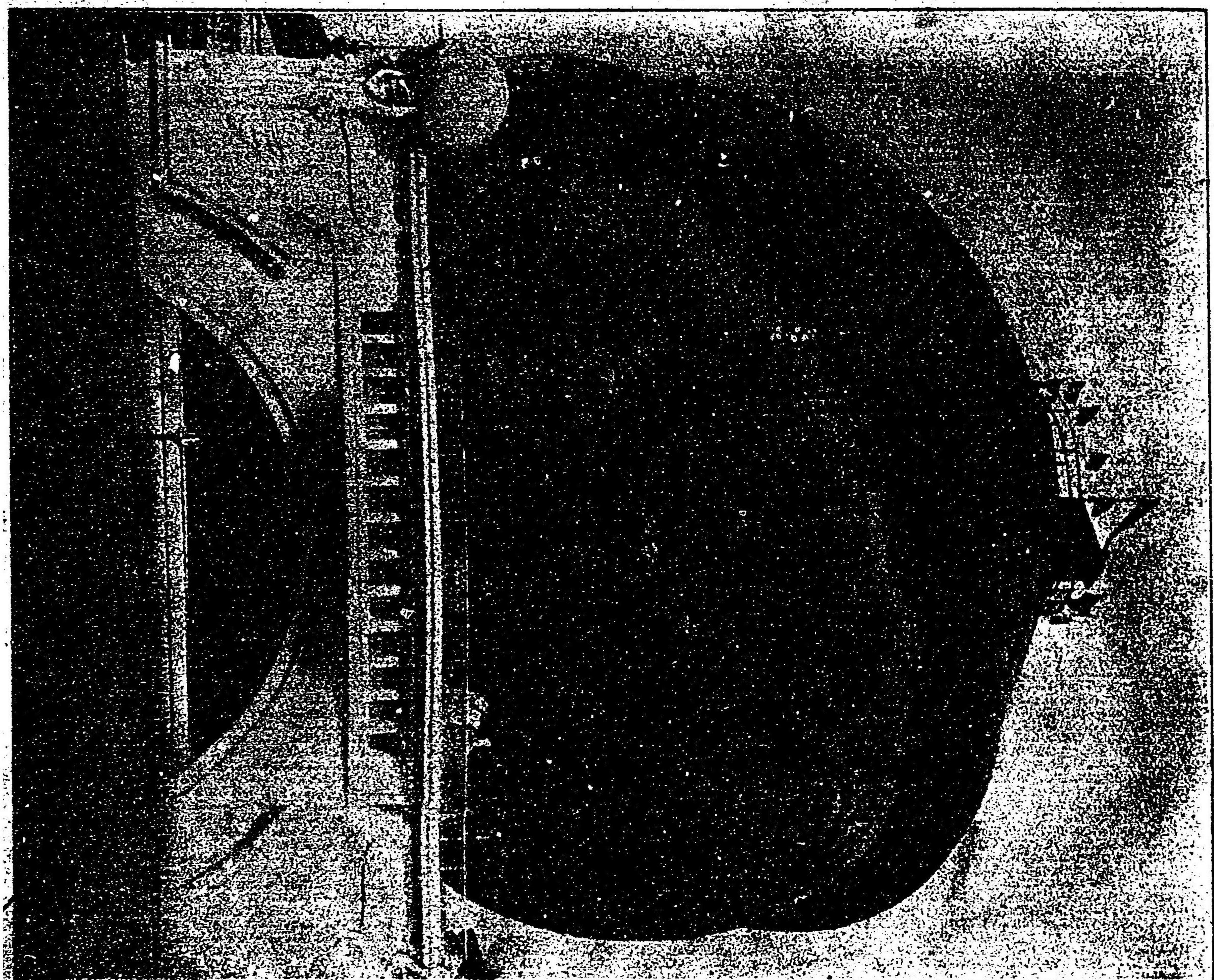


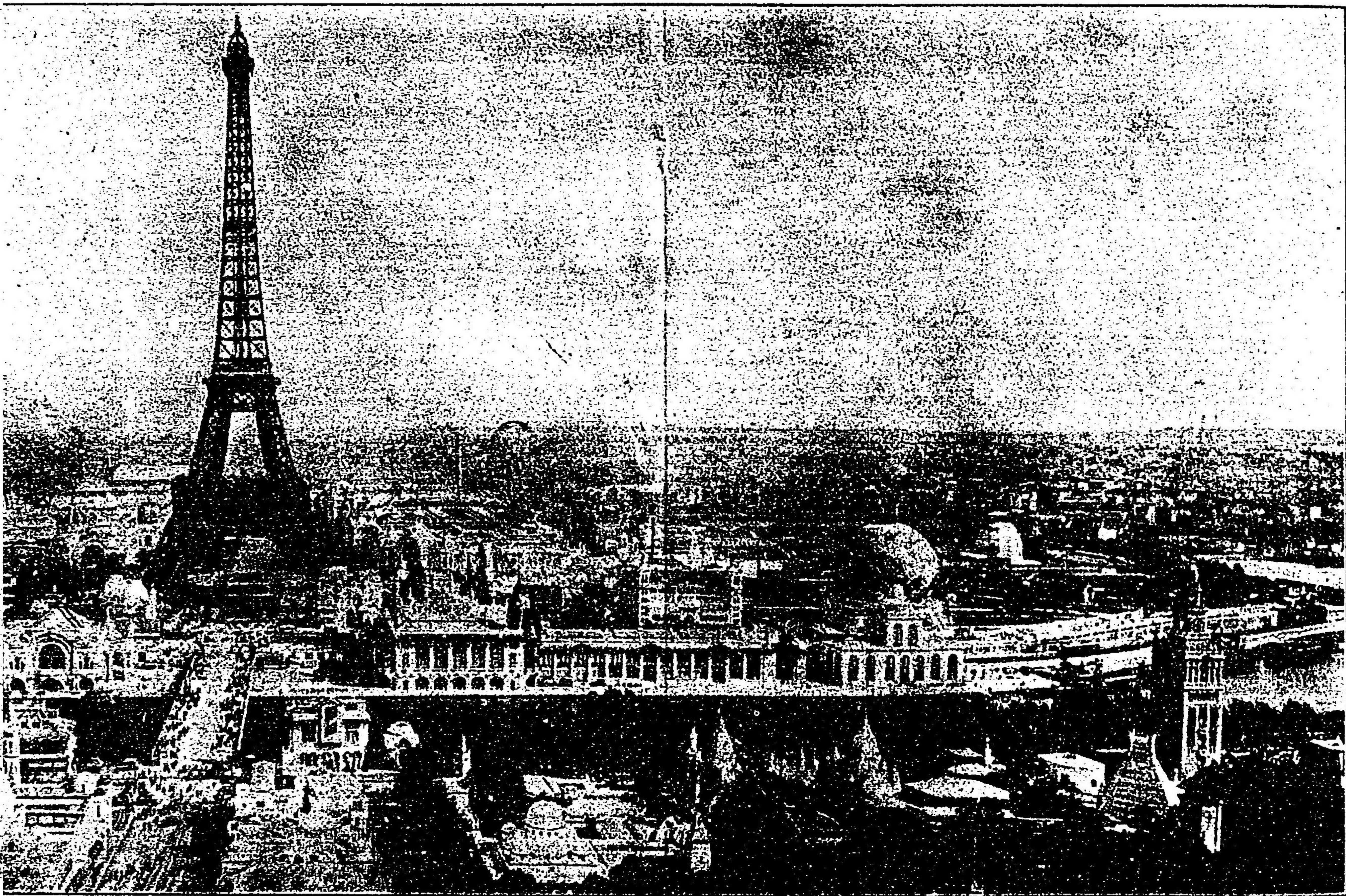
此写真帖は、世界近代の大博覽會の壯觀と、今春の東京工業博覽會の壯觀とを一日の下に觀覽するの便を得せしめんがために編せしものなり。市俄古、巴里、聖路易等の大博覽會の壯觀と、今春の東京工業博覽會の壯觀とを一日の下に觀覽するの便を得せしめんがために編せしものなり。市俄古、巴里、聖路易等の大博覽會の壯觀と、今春の東京工業博覽會の壯觀とを一日の下に觀覽するの便を得せしめんがために編せしものなり。

一、此写真帖は實に世界近代の大博覽會の壯觀と東京工業博覽會の壯觀とを集めしものなるが故に東京工業博覽會の壯觀者は以て最好の土産と爲し得べく、觀覽せざる者も以て机上の珍と爲し得べきを信す。

明治四十年四月

編者識

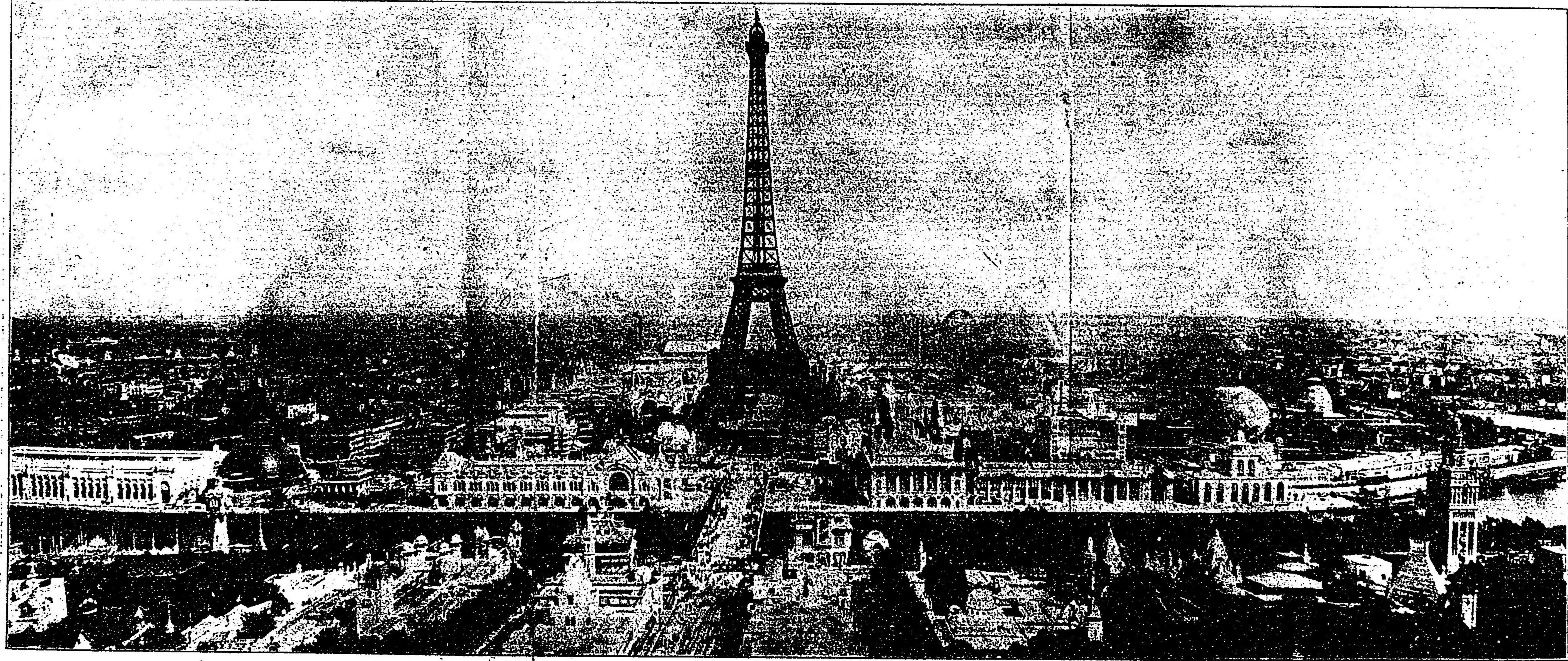




巴里萬國大博覽會

天球儀

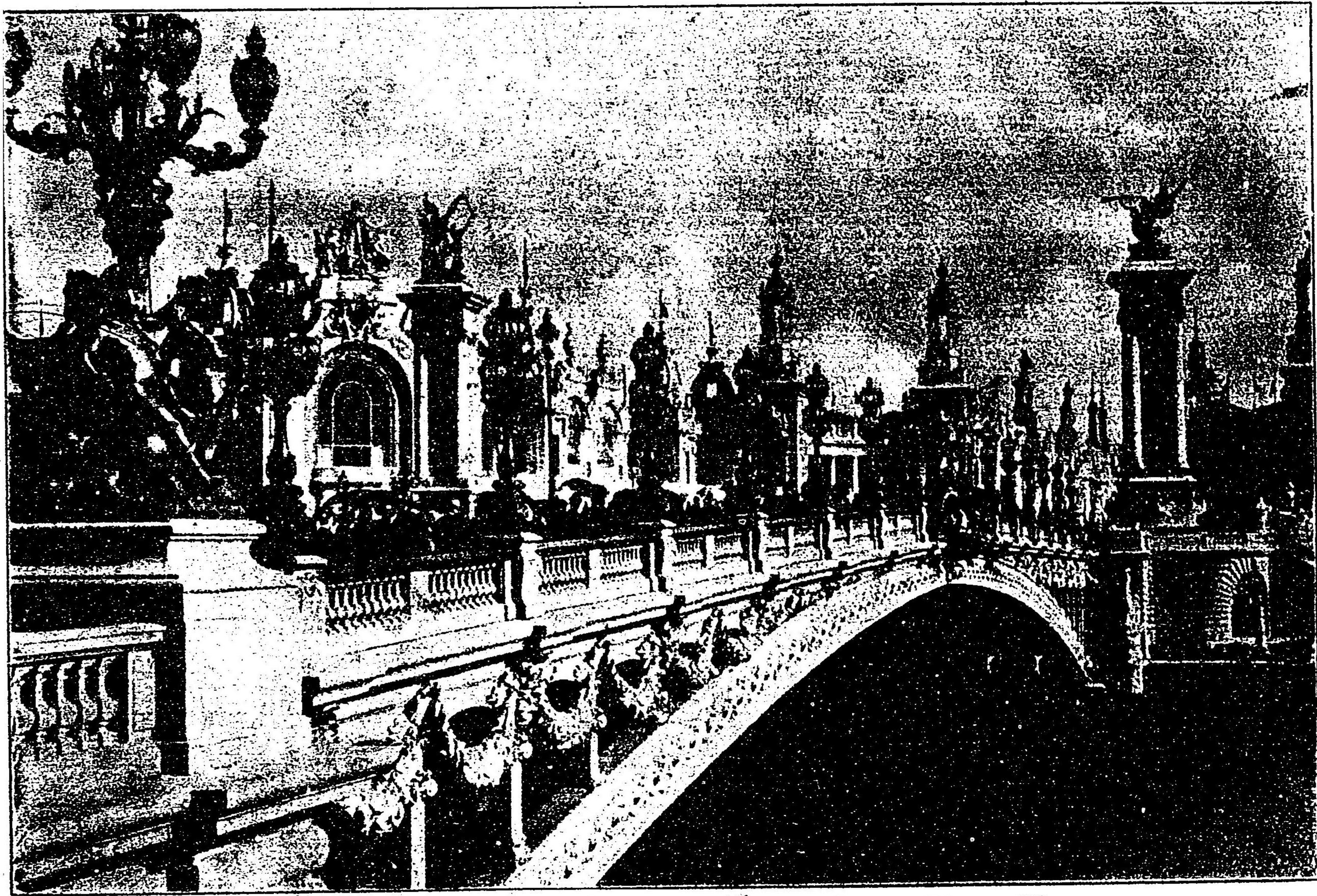
こは巴里博覽會に於て偉觀を添へたるものにして
天體を象り何處よりも長空を斜に旋轉する運行の
大觀を眺むるを得たり、其太陽と諸星との位置關
係は、頗る明白なる印象を觀客に與へたり、且此洪
大なる球形は、實に巨大なる柱によりて維持せら
れ、其飾られたる天文の彩色及鬼神の形象は、旋轉
するに従つて現出するが如く構造せられたりき。



巴 里 萬 國 大 博 覽 會 全 景

巴里大博覽會全景

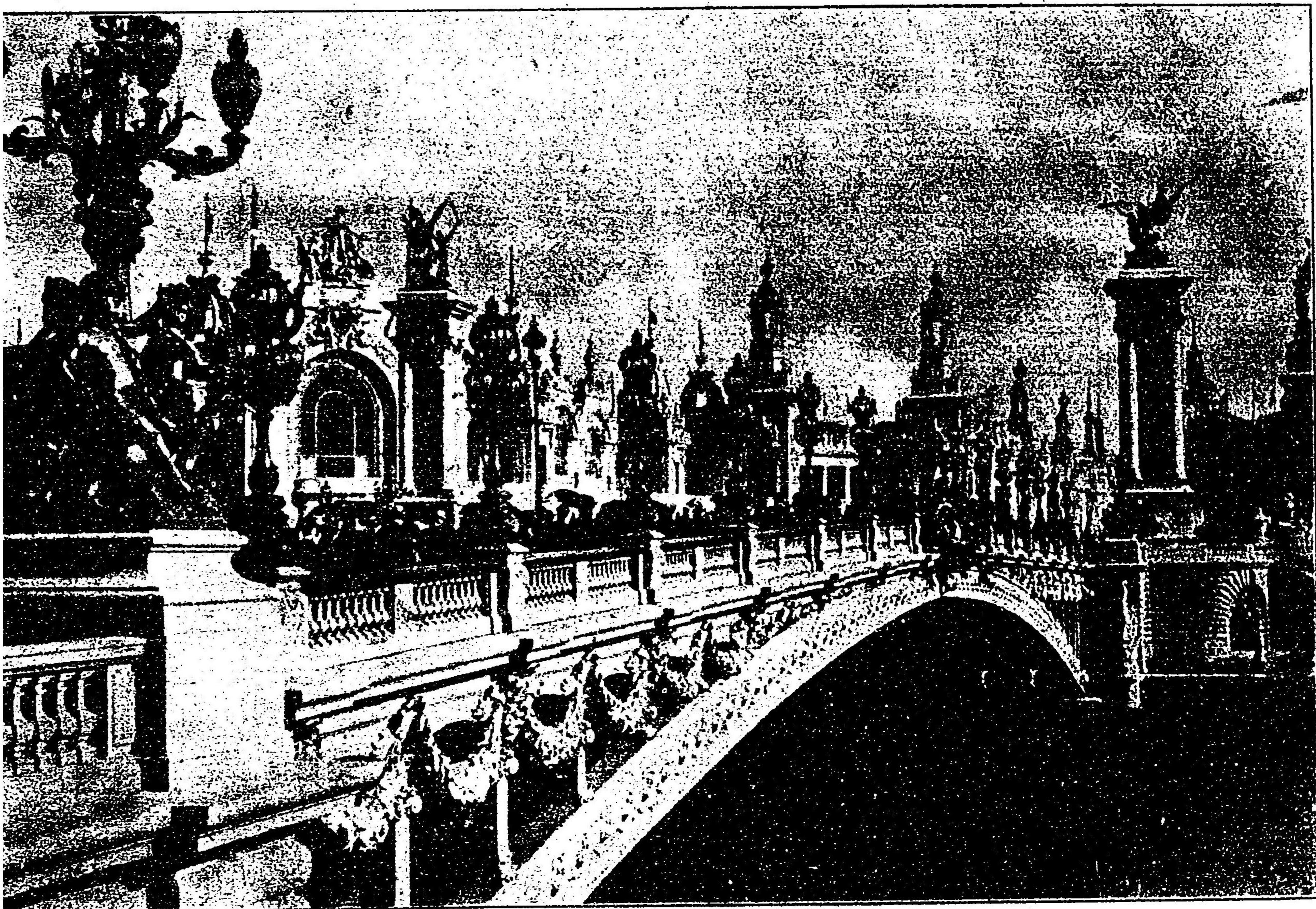
千九百年に於ける巴里萬國大博覽會は、其總面積百八萬平方米突にして、建築坪のみにて五十四萬平方米突に達し、シャンドン、マルヌを以て其要部となせり、此圖に其要部の全景にして、突凡として長空に睥睨するはエツフェル塔なり、其高さ三百米突、觀客之に昇降して全景を一瞬に集むるを得し、塔上に頂燈及三個の電氣燈を備へ、塔の幹材は一皆數千の自然光を以てし、一たび照らせば、數里の外より之を望むべしと、偉觀言語に絶す。



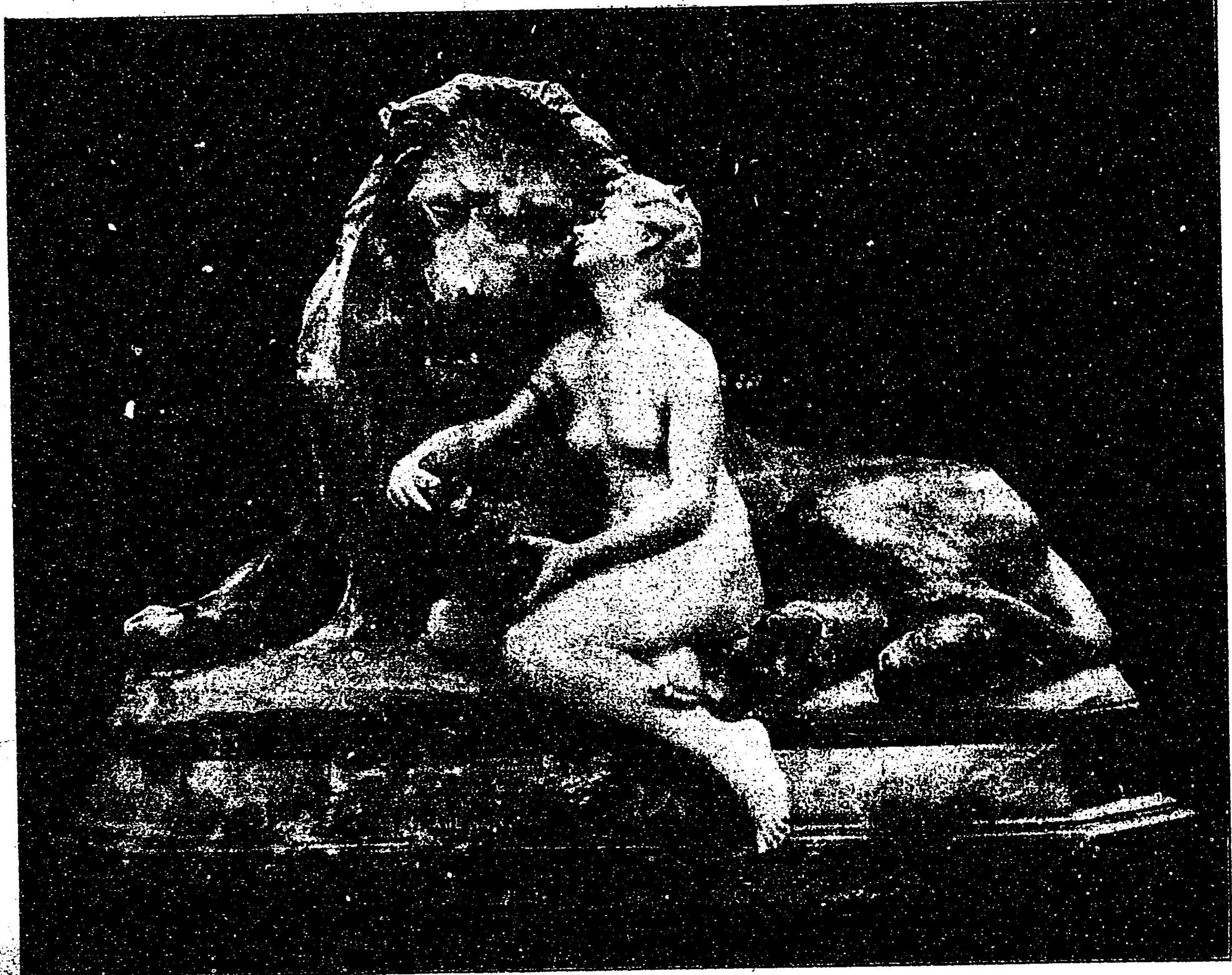
亞歷山三世橋；巴里萬國大博覽會

巴里大博覽會全景

千九百年に於ける巴里萬國大博覽會は、其總面積百八萬平方米突にして、建築坪のみにも五十四萬平方米突に達し、シャン・ド・マルスを以て其要部となせり、此園に其要部の全景にして、突瓦として長空に睥睨するはエッフェル塔なり、其高さ三百米突、觀客之に昇降して全景を一瞬に集むるを得し、塔上に頂燈及三個の電氣燈を備へ、塔の幹材に一、皆數千の白熱光を以てし、一たび照らせば、數里の外より之を望むべしと、偉觀言語に絶す。



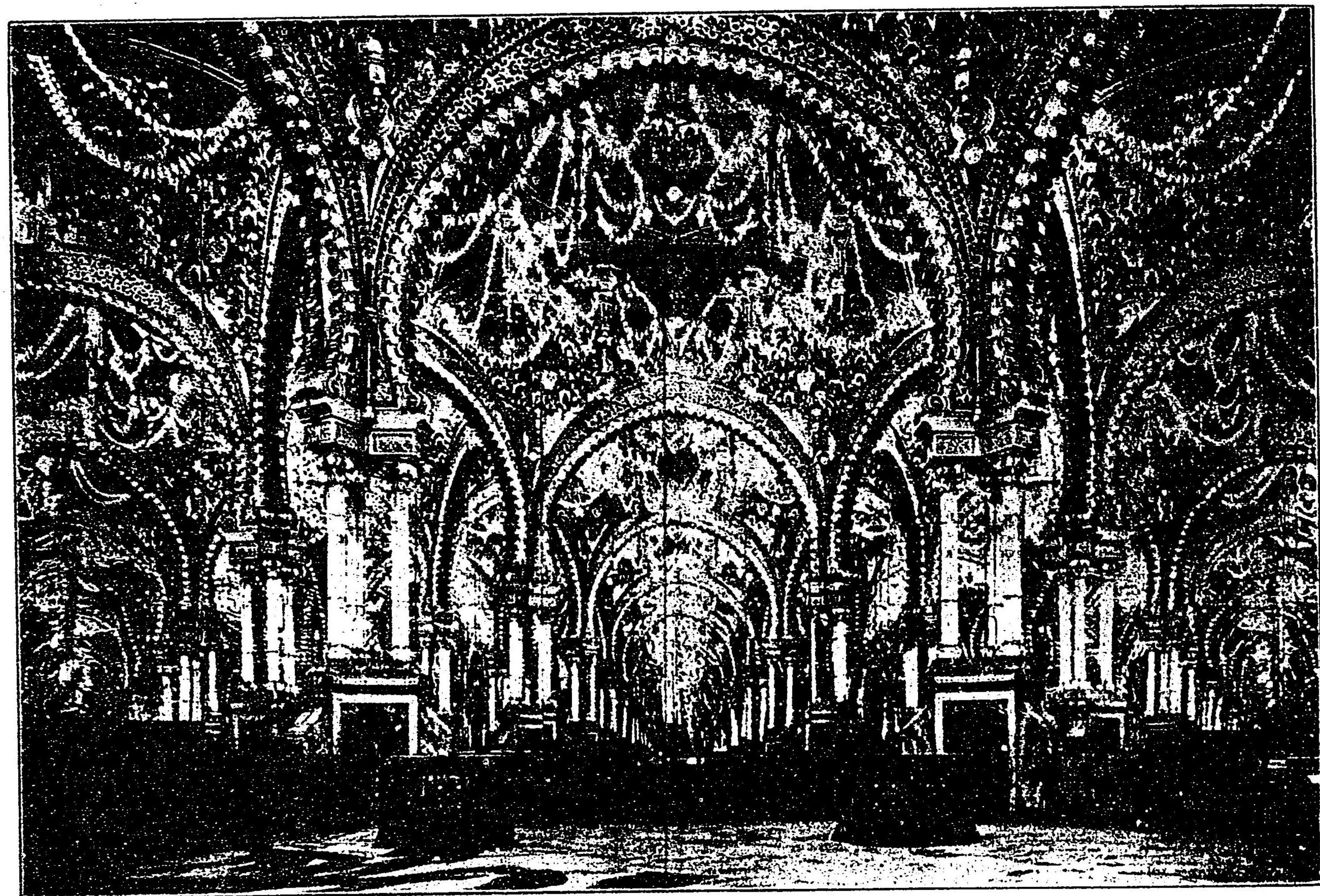
亞歷山三世橋(巴里萬國大博覽會)



獅子と婦人 (巴里萬國大博覽會出品)

亞歷山二世橋

此橋に用ゐたる裝飾は、壯大を極め、欄干の間に
挺立したる電燈基は、三個の圓球に分れたるもの、
左右兩測を合して廿八基を算ふ、最端四基の大燈
臺は、大小五個の玻璃燈を備へ、燈下には三休の
兒童花飾を執りて之を繞る、別に側なる臺基の上
には横臥して燭を手にしたる兒童の裸身像を置け
り、燈臺は皆青銅を以て造られ彫技亦巧緻なり。



幻映宮内部分光景(巴里萬國大博覽會)

獅子と婦人

此圖はカーテットの手に成れる著名なる塑像なり、何人も其意匠のあるところを了解するに難からず、即ち猛烈なる獅子が愛の力に縛られて其本性の狼戾を去り、平然として其爪を剪り取らるゝをも厭はざる底の愛の勢力を示せるものなり。



暖手 戲 (巴里萬國大博覽會出品)

幻映宮内部光景

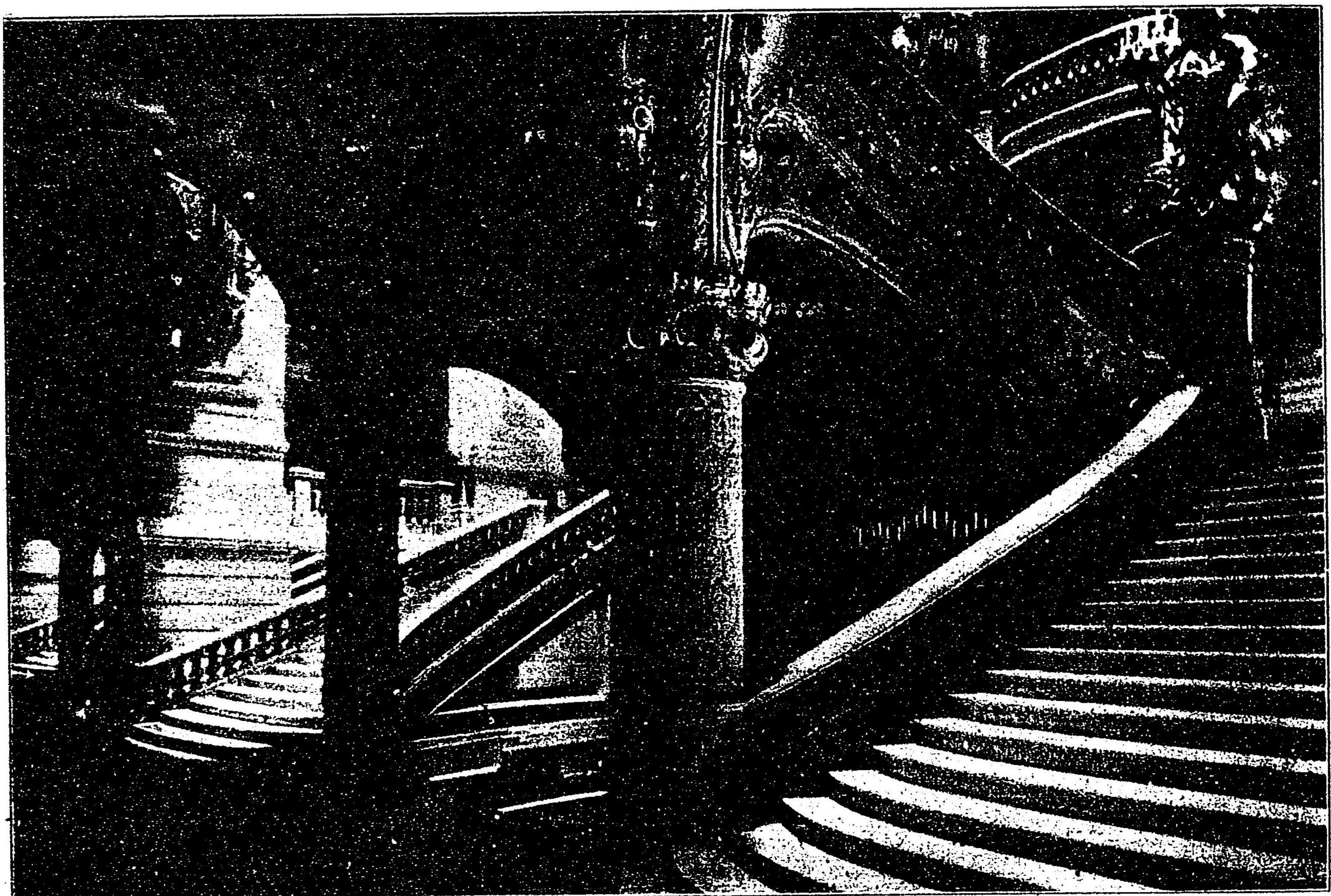
内部は六角形の大廣間にして、高さ三十米突、周邊底床盡く玲瓏たる大玻璃、天井は亞刺比亞のスタラチットに泉り、其無數の孔より電氣燈を聯ねたる幾多の線を垂れ、之に豔麗なる裝飾を施し、時あつて明かに時として滅せしむるの装置を成せるが故に、忽然之に途電する時は、天井一面彩光を放ち星長天に輝くに似たり。殊に大玻璃に反映して殆隙涯を見ず、眞に幻の幻なるものなり。

暖手戲

こはアルセレス及ローレンティエン地方に於ける、田夫輩の中年若くは初老期人民の演ずるところの粗野なる遊戯畫にして、ロイベツト氏に依りて描かれたるものなり、着想奇管の妙を極む。



大美術館彫刻陳列場(巴里萬國博覽會)



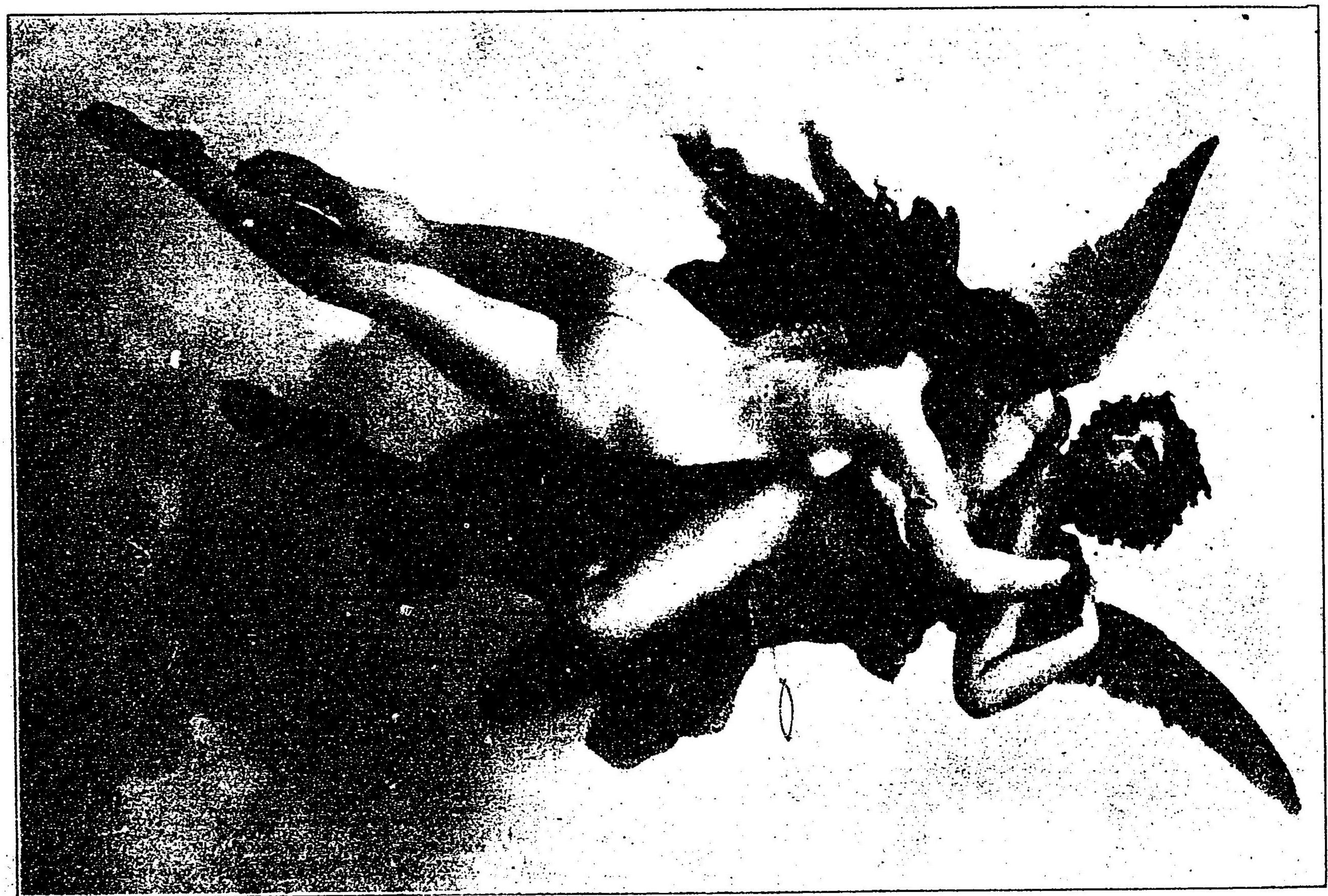
巴里劇場の大階段

大美術館彫刻陳列場

館内の彫刻物は其數實に夥だしく、大小の作品相
交錯し、玻璃天井の下に皎々たる陽光の直射する
處、歐洲彫技の精工陳列せられ、繪畫と共に同博
覽會に於ける異觀たりき、されど其配列の法其
宜しきを得ず、玉石混淆の觀ありて、各國の區劃
の明かならざりしを憾むべしとなす。

劇場の階段

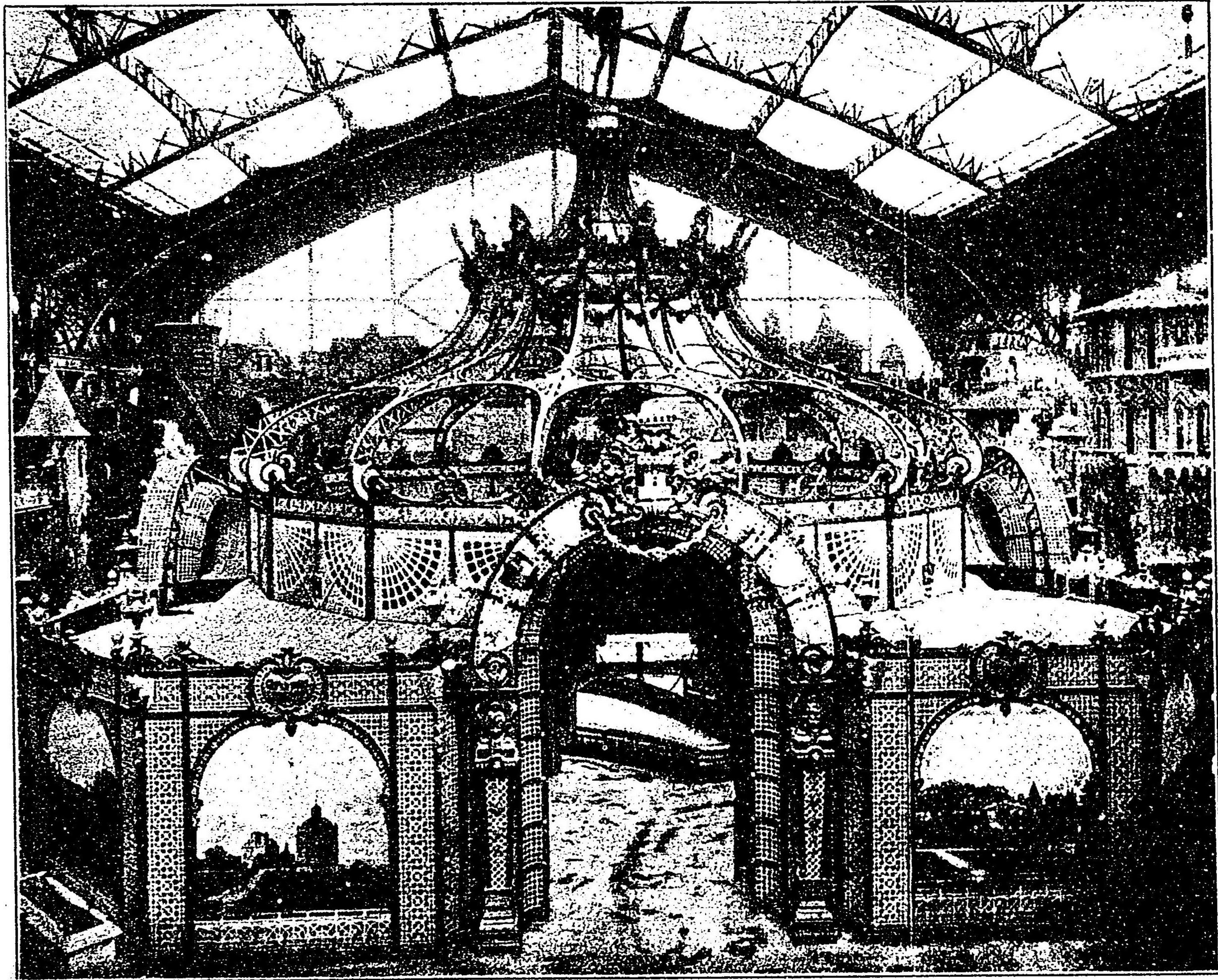
此例は戯曲場の好模型を示せるものにて、其階
段は白色の大理石にて造らば柱及欄干は瑪瑙を以
て飾られ、而して其設備せられたる黄金色若しくは
白色の瓦斯又は電光によつて照らされたる時は
燦爛たる劇場の光彩は容易に想像すべからざるも
のあり。要するに、此建築物は世界の偉大なる建
築物に於て、其匹敵を見ざるものなり。



愛と心

或る好尚家に云へり、近代の畫家は人間の愛情を
柔和に且高尚に描寫する點に於て、ブーダローの
如く完成する能はず、實にや形軀と顔貌とは此畫
家に依りて殊しく講せられたり、此圖に於て人間の
美觀は遺憾なく兩者の極限に於て現はれたり、殊
に此圖の意匠は不朽の精神の本原なり、救ひ出だ
されたる精神の形に於ける愛の胸衣により大幸福
の王國に逍遙するの想ありと。

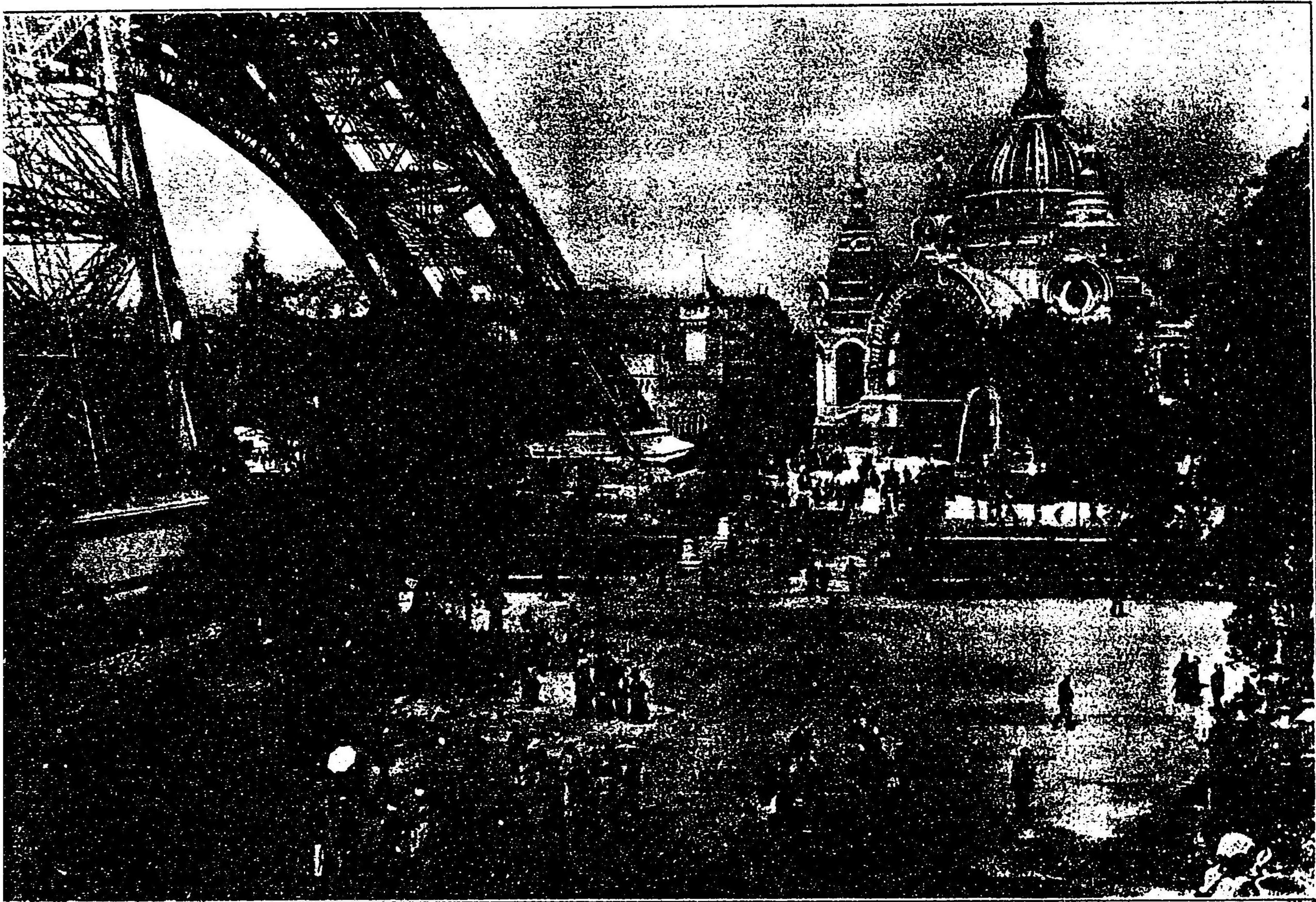




滋養的生産物陳列場(巴里萬國大博覽會)

凱旋

こはアルベール・ド・ド氏によつて作ら
れたる彫像にして彼の佛國に於け
る有名な女丈夫ジョージ・サンド
クの像なりとす名づけて凱旋の後
と稱す實に作家が其心力を傾注し
て大に其意匠を凝らしたるものな
りとす



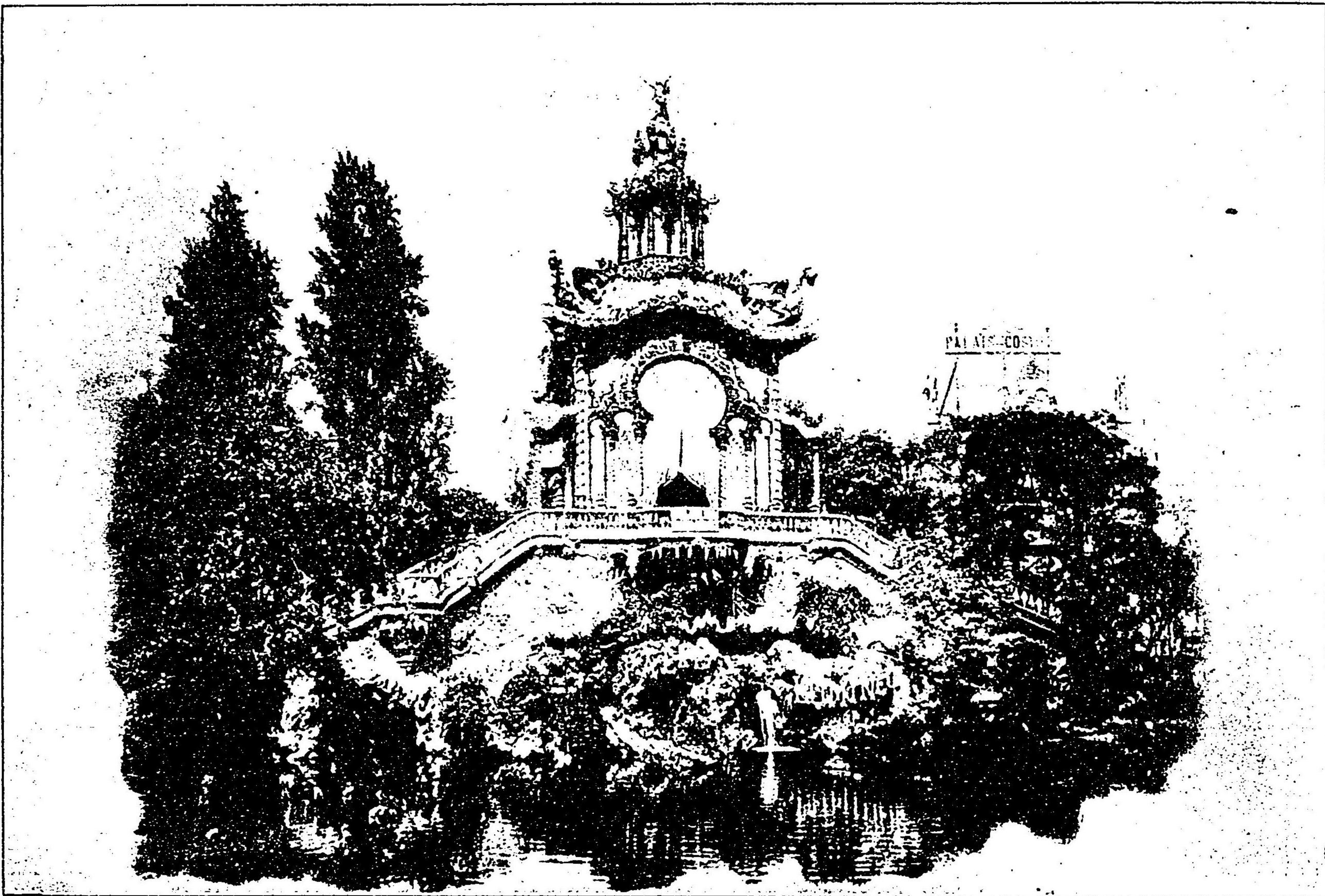
治 金 館 (會覽博大國萬里巴)

滋養的生産物陳列館

此館の建築は實に新奇にして陳列せられたるものは滋養に關する原料及其製造に關する種々の機關等にして大に觀客をして矚目せしむるもの夥からず亦該博覽會に於ける一異觀たりしなり。

冶金館

此館は教育館と相對し館の入口は
繪畫彫刻を以て美麗に飾られ其階
段の左右には坑夫及金工の彫像を
置き屋上には大圓塔を建設し頗る
雄大なる趣を存す味に右にはエッ
フェル塔の高く聳ゆるありて一段
の光彩を發揮せり。



（會覽博大國萬里巴）宮 璃 玻

玻璃宮

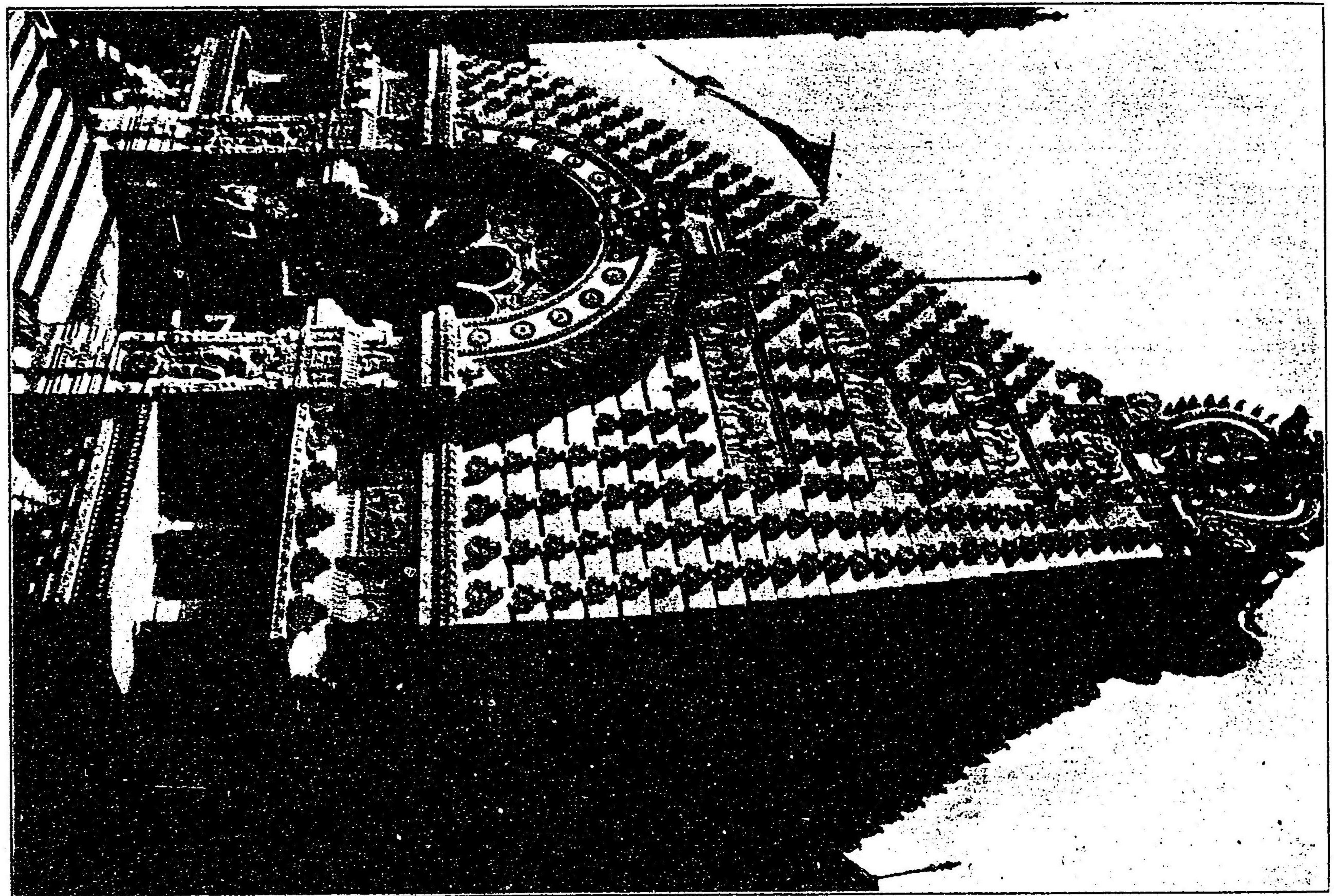
エッフェル塔の左側一小池の濱なる巨巖の上に築かれ全部悉く是れ玲瓏たる玻璃、高さ三十六米突、周囲五十六米突、館内の床中には玻璃絲を以て織り成せる氈を以てし、壁間亦玻璃の垂帳、加ふるに周邊の欄干亦玻璃にして光輝ある青貝を點綴し五色陸離、滿堂落日の如く又虹霓の中空に横ばるに似たり、館内の出品亦總て玻璃を以て製したるものにして、公衆の面前に於て硝子器を製造し、昇館の士をして好箇の紀念物を得せしむ、館は固ホンザン氏が幾多の困難を排して設計したるものに在る。



湖上の花 (巴里萬國博覽會出品繪畫)

湖上の花

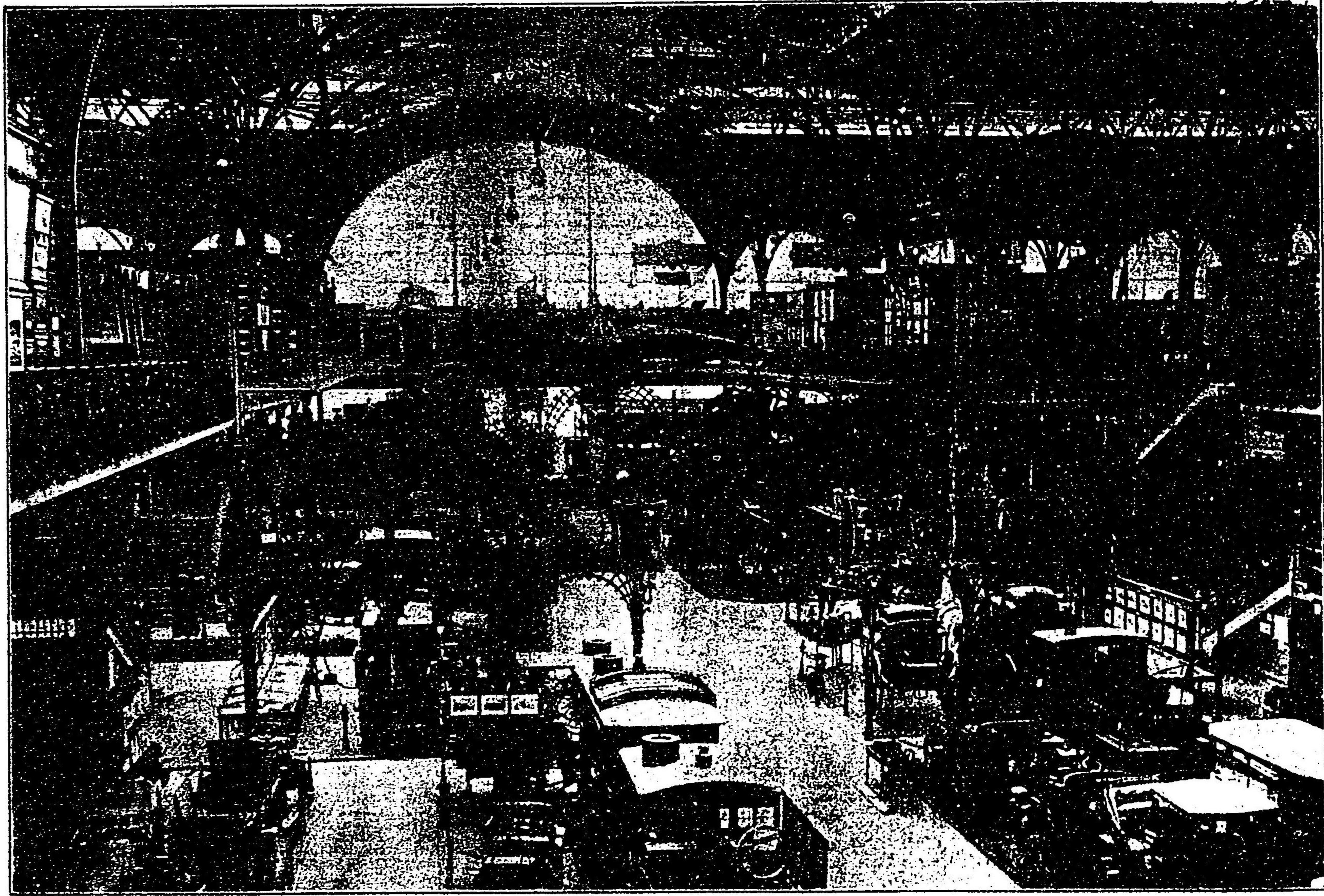
此圖は美術館に掲げられたるマキ
センヌの圖にして、唐想頗る巧妙に
して筆致活動、畫くところの人物多
趣多様精緻優に特色を發揮したる
ものなりとす。



東浦寨館

こは東浦寨館王宮塔の寶物に授けし小丘を造り其上に建造せられたり阪は高くして上るべき階層は頗る峻は博覽會場の各建物中雅趣多く且古典學者に取り好箇の研究材料なり塔の傍に高さ六米突の佛像を安置せり而して階層の側には安南土人兵銃劍を肩にして朝暮交立而せり其塔に家屋に將た佛像に土人兵に四邊の境過状態宛然其國に至るの想あらしむ。

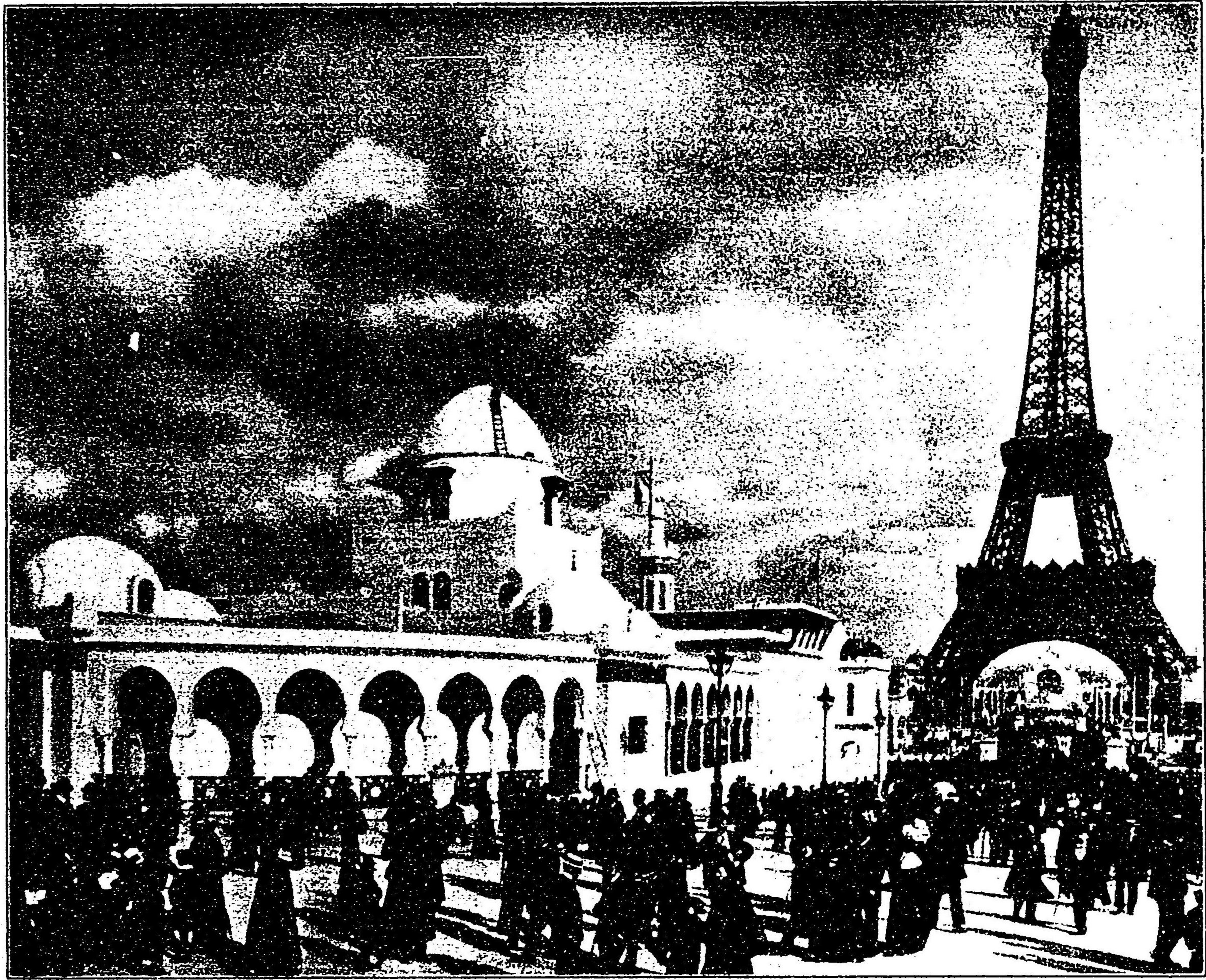




佛 國 搬 運 部 內 部 景 光 (巴 里 萬 國 博 覽 會)

天女と天童

この華麗典雅なる繪畫は、美婦人を描寫するに堪能にして、其才能は俗人紳の趣ありと種せらるる天才パワグエリユースと稱する人に由りて盡かれたり、美婦人の傍に多数の天童の繪繪して情を訴ふる趣の如何に多趣味なるか存す。



佛蘭西殖民館（巴里萬國大博覽會）

佛國運搬部內部光景

土木は一國文明の進歩を表示する所以なり此圖は佛國に於ける運搬に関する諸器械並に各種の機關を陳列せる處に於て出品の數頗る多く又別に土木に関するものをも陳列せり出品の數に夥たしく轉々交通土木事業の盛衰を偲ばしむ。

佛國殖民館の一部分

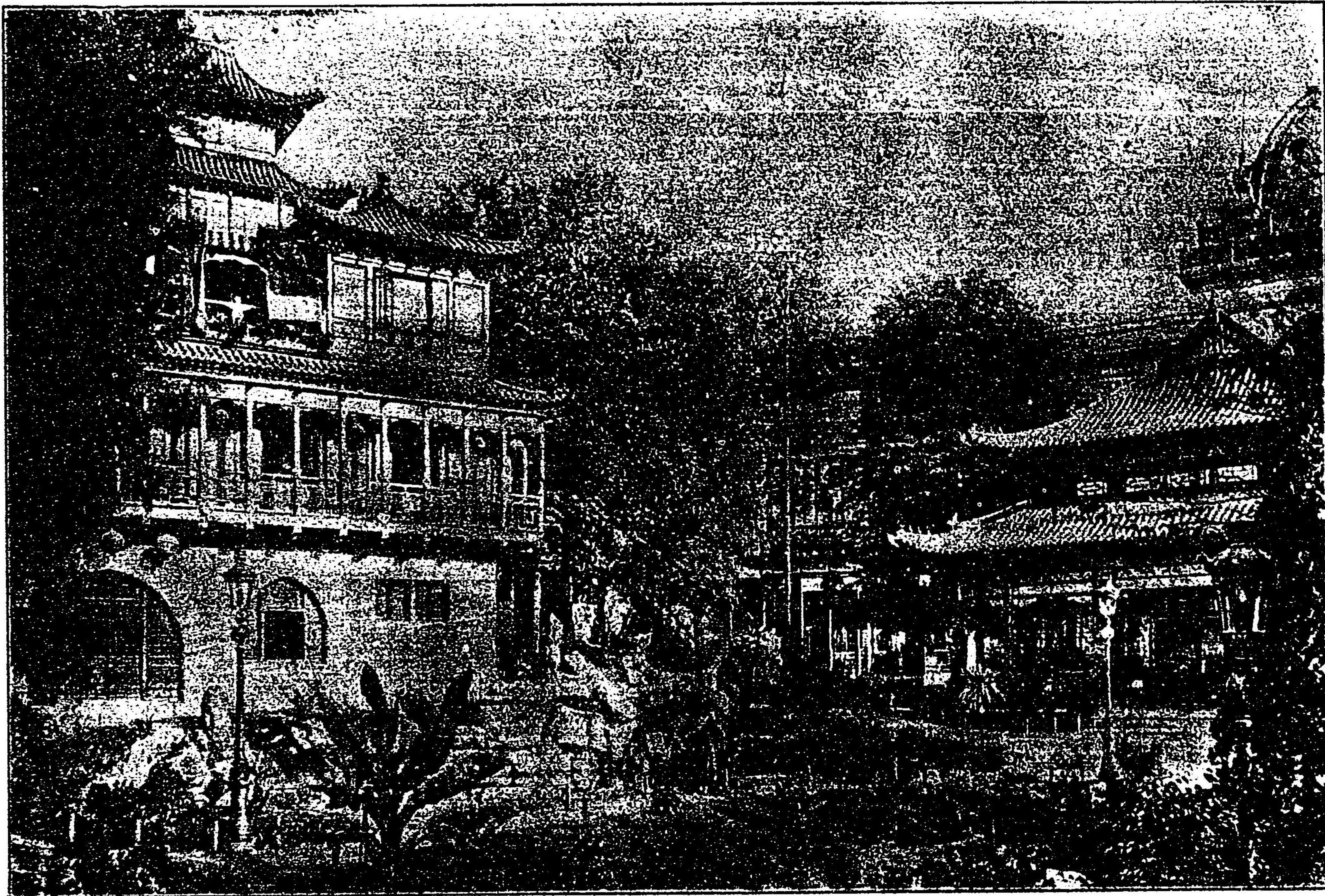
本館の殖民者特別館には入口に英傑ジュール、フエリーの立像あり、館の外部の壁には五大洲を畫き、現今佛の占領したる殖民地には赤色を施せり又内部には殖民に關する諸人物の報告撮影半身像等あり、又其印度支那館は五個の別館より成り生産物、工藝、山林の三館東浦塞王宮塔、劇場等より成れり。

靈魂と樵夫（巴里萬國大博覽會）

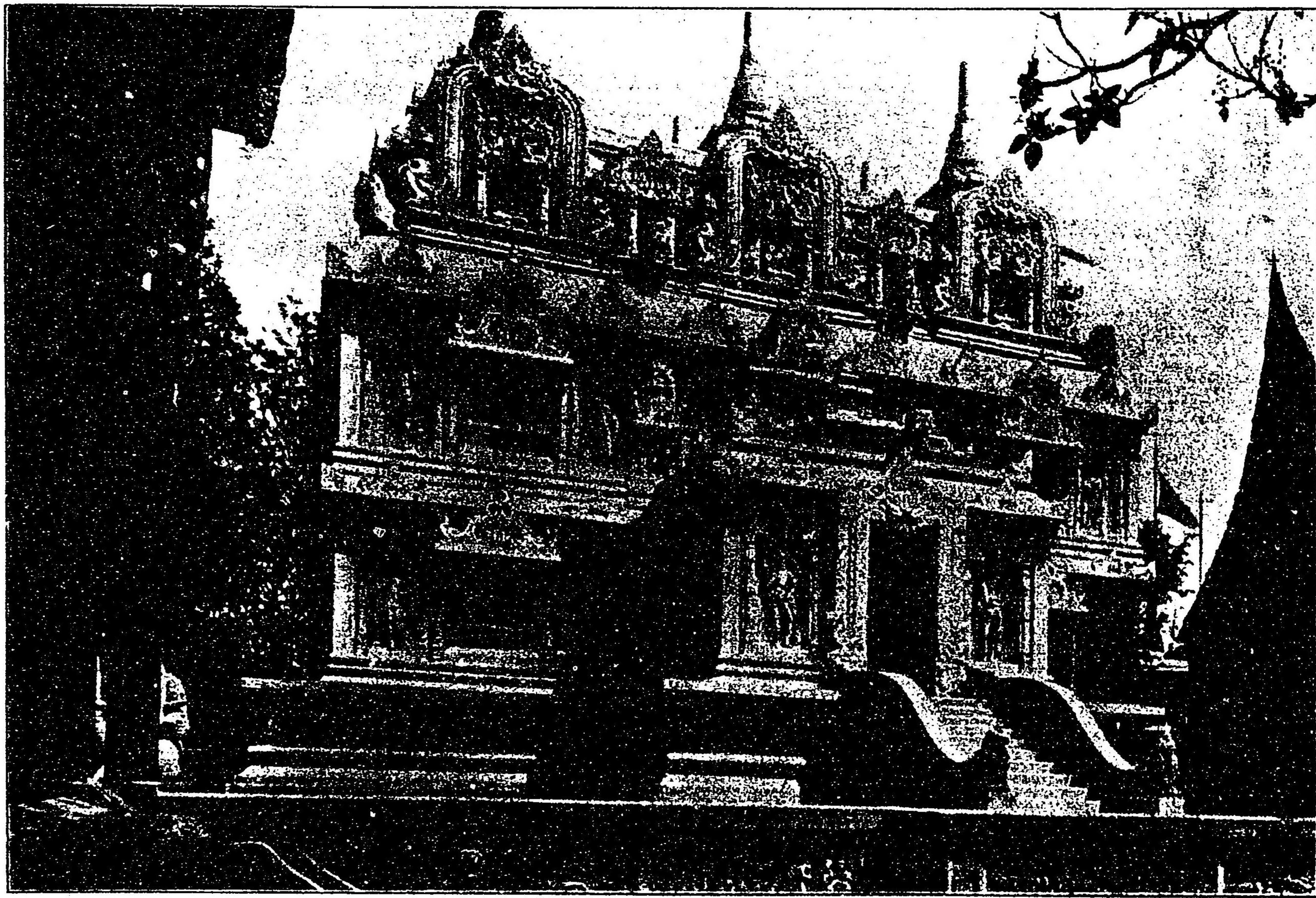


靈魂と樵夫

此圖はサーミット氏の畫ける比喩畫にして頗る好奇の傾向を廣く一般觀客に示したり批評家或は其妙趣を發見する能はざるの繪畫なりと稱するものありしが該博覽會に於ける尤大なる畫幅にして視聽を集めたる苦心經營の作品なりとす。



清 國 特 別 館 (巴里萬國博覽會)



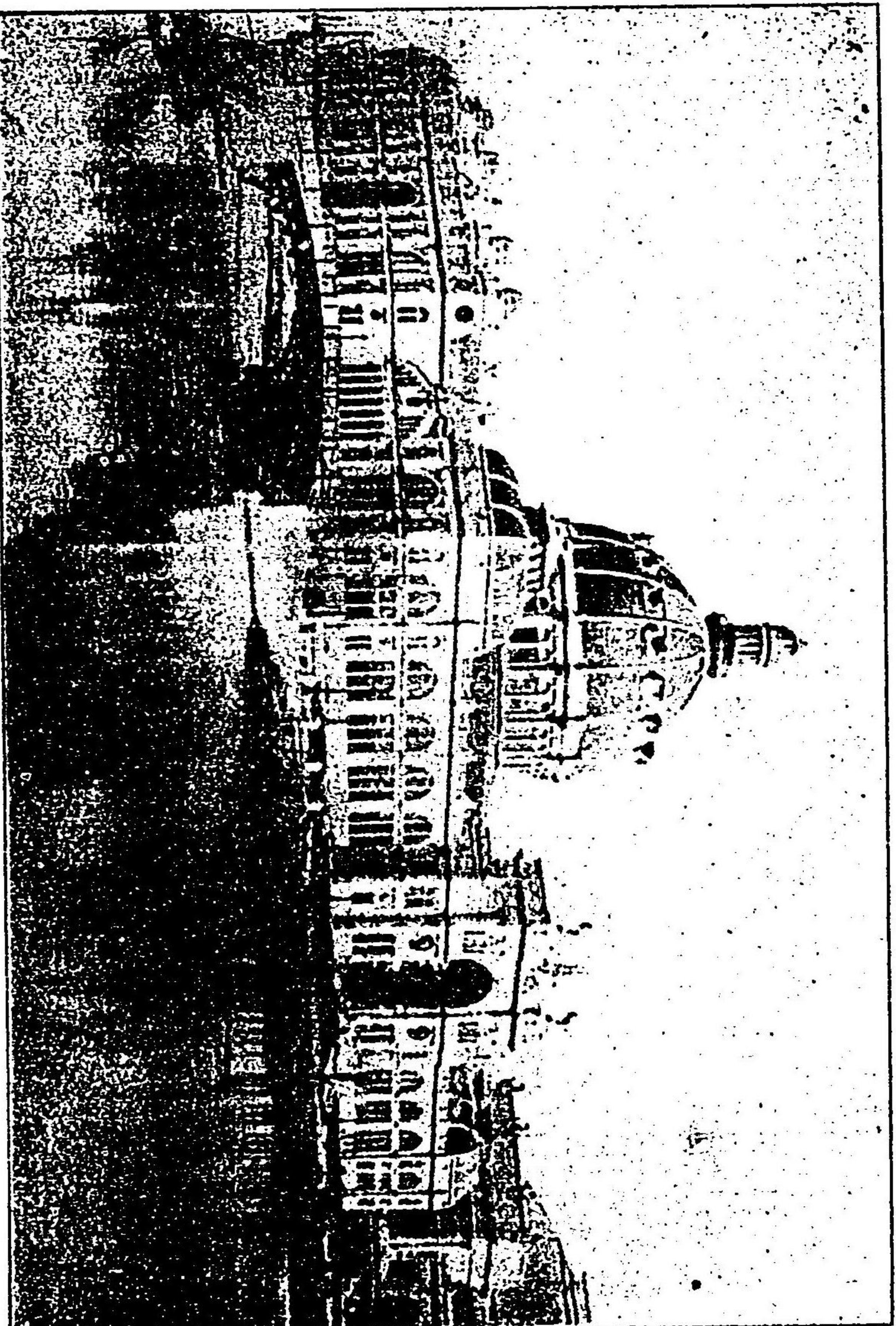
（會覽博大國萬里巴）築建央中館度印領國

清國特別館

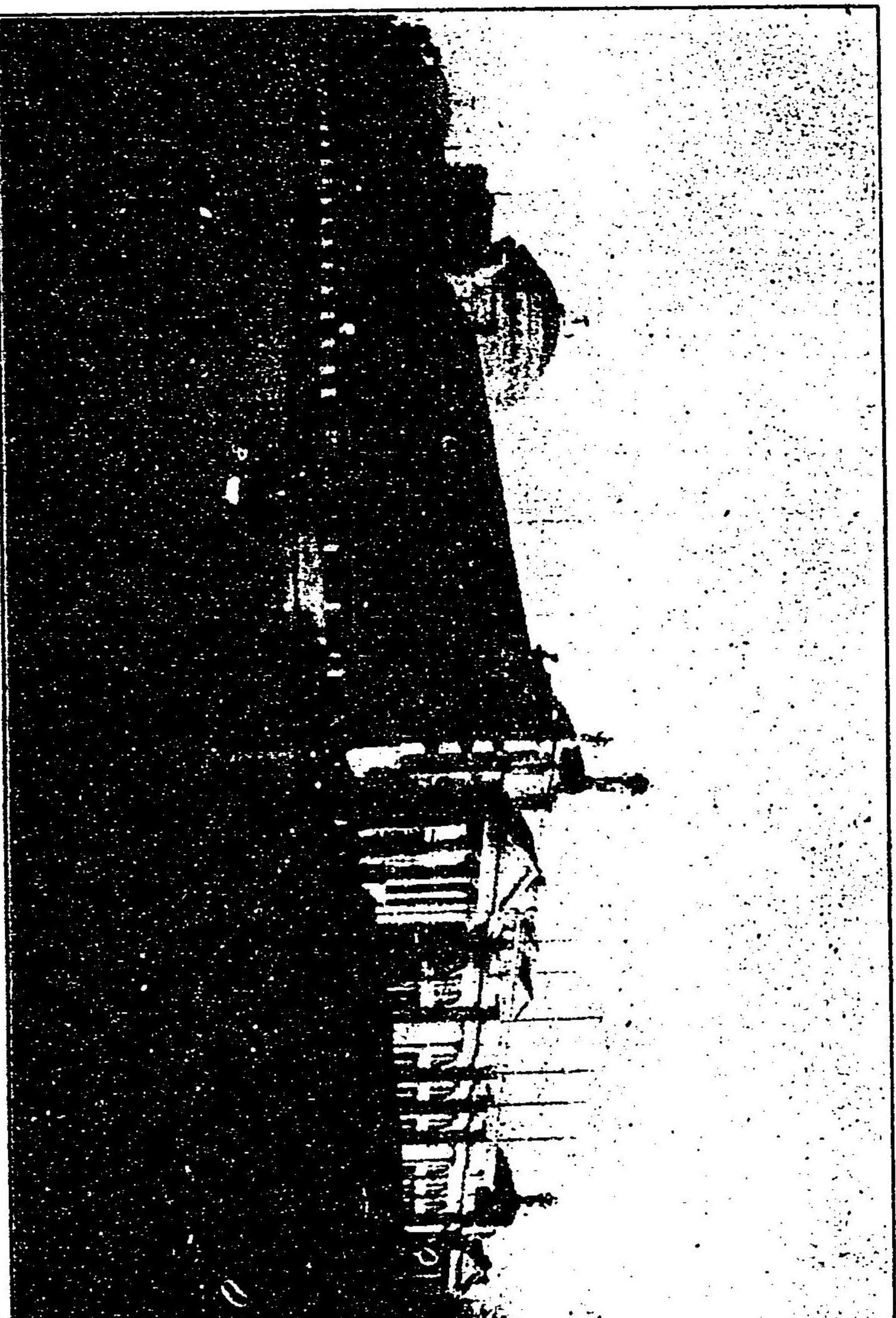
此館は五棟の宏大なる建築より成り其一棟は有名なる北京城廓に今尙存在せる九門の一に模造したるもの即敷層の構造にして最莊嚴なり又館の前面に一の正門を設けたりこは孔子の廟を模したるものにして其結構裝飾共に實物に異なるなし現に清國に於て此種の門は僅に三個を残すのみなり云ふ

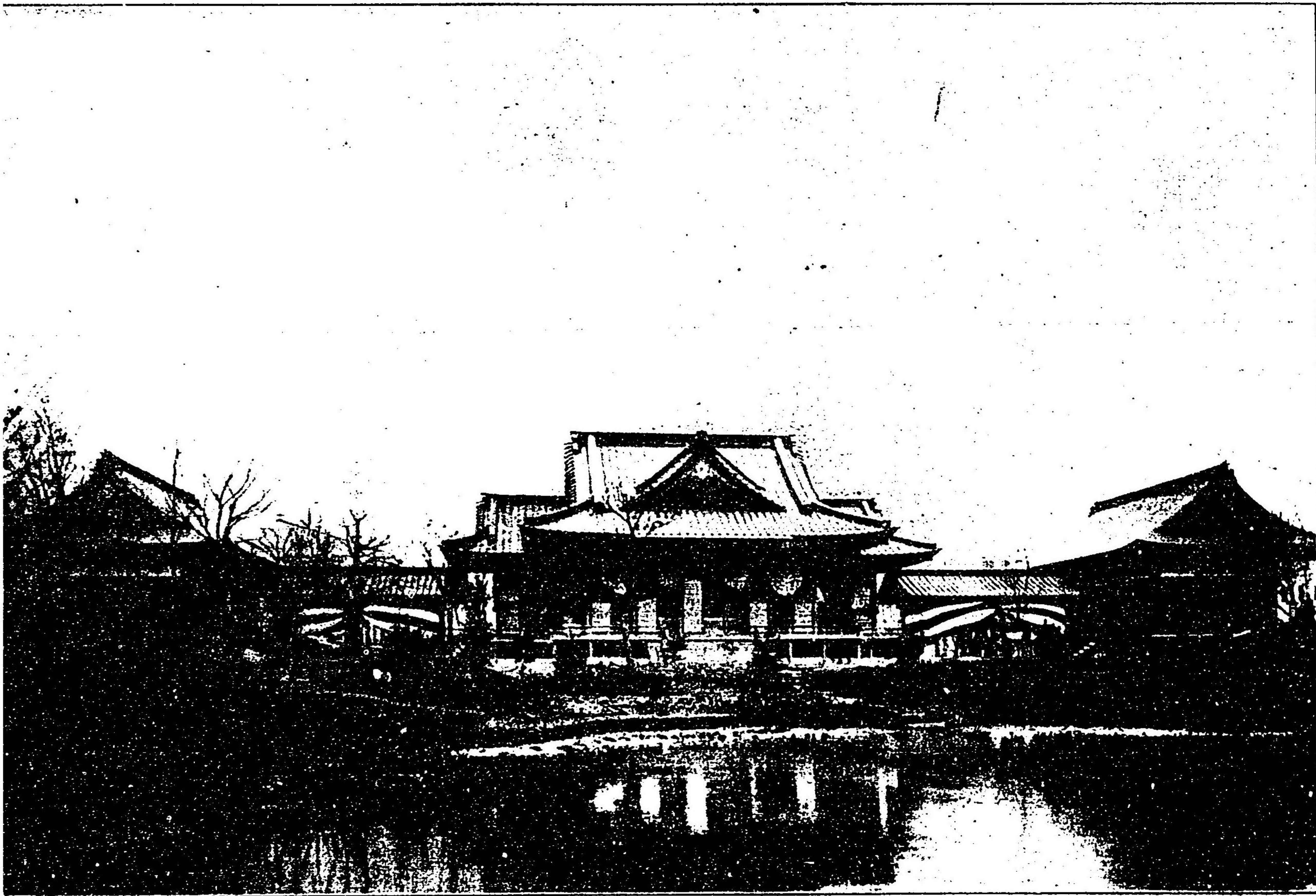
蘭領印度館の中央建築

此の瓜哇島に於けるシャンデイサリの寺院を模造したるものにして高さ十三米突幅十七米突の面積を有し其四方の欄干には釋迦の一代經歷を表はしたる彫刻を始め二萬五千の人物を浮彫にし之を關入口には二個の像を置き一見印度式の建築たるを知らしむ遙かに東蒲塞王塔と相對して頗る異彩を感じしめたり。



(會覽博大國萬古俄市) 館 府 政 國 業 合





鳳 凰 殿 (市俄古博覽會) 日建本 (築建本日會覽博大國萬古俄市)

合衆國政府館側面圖

こは該博覽會に於ける合衆國政府館の側面圖にして、建築華麗、其影を水に映じて堂々として聳ゆる状實に人目を眩せしむるものあり、中央の圓堂高く聳えて一段の精采を放てり。

農業館側面圖

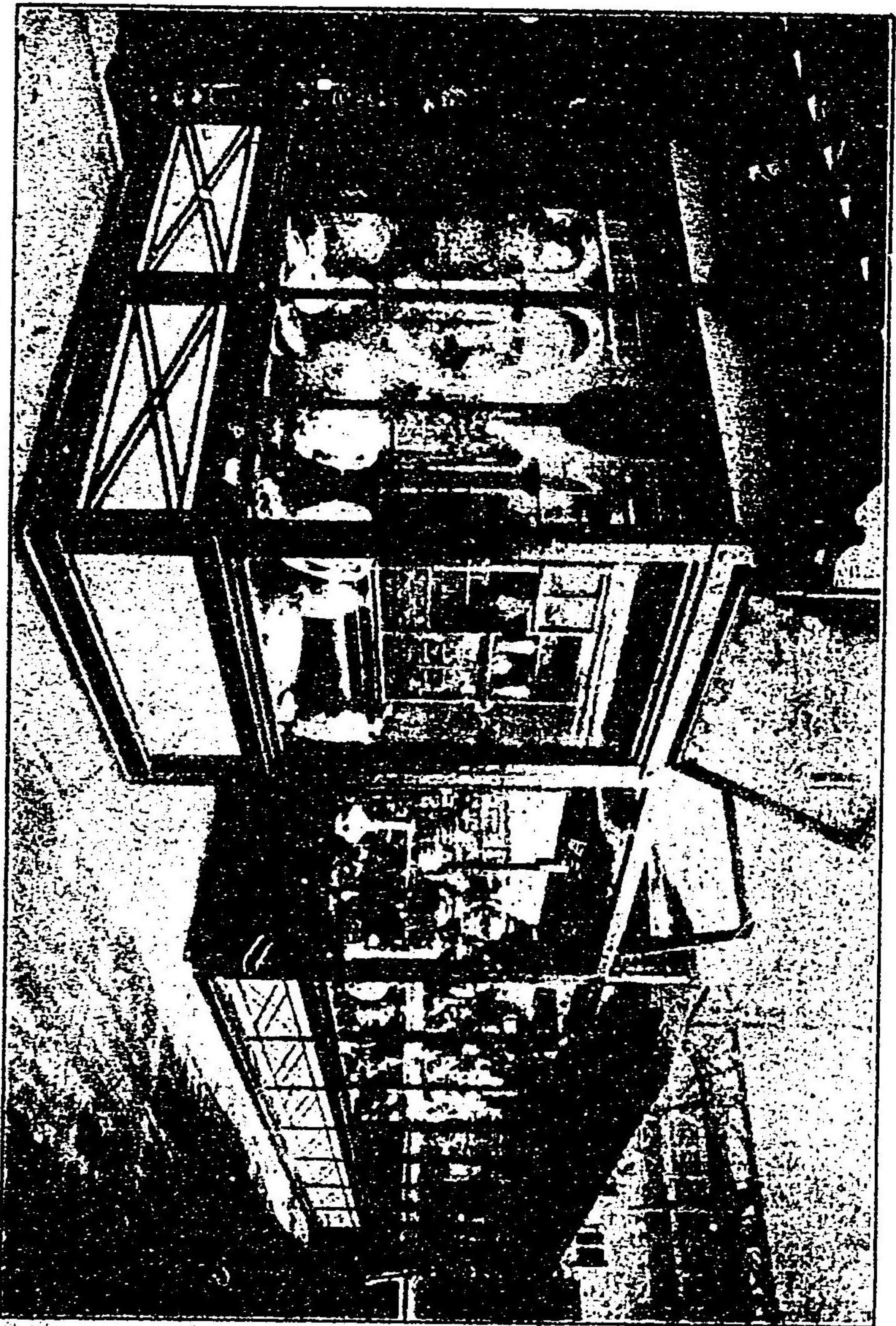
市俄古博覽會に於ける農業館は廣大なる建築物の一にして、農業上に関する世界各國の物品、各々其區域内に陳列せられたり、建築は樓上樓下とも頗る人目を眩せしむるものあり、屋上の塑像並に裝飾亦頗る雄麗なりき。

鳳凰殿

殿は岡山城宇治平等院の佛殿なり
初源融の別館なりしを道家買得し
て頼通修理を加へて平等院と號し
き、殿内莊麗なり、茲に圖せるは右は
藤原氏時代、中央は徳川氏時代、左は
足利氏時代にして、如上三様式を示
せるものなり。



(會覽博大國萬古俄市) 間の段上内殿鳳凰

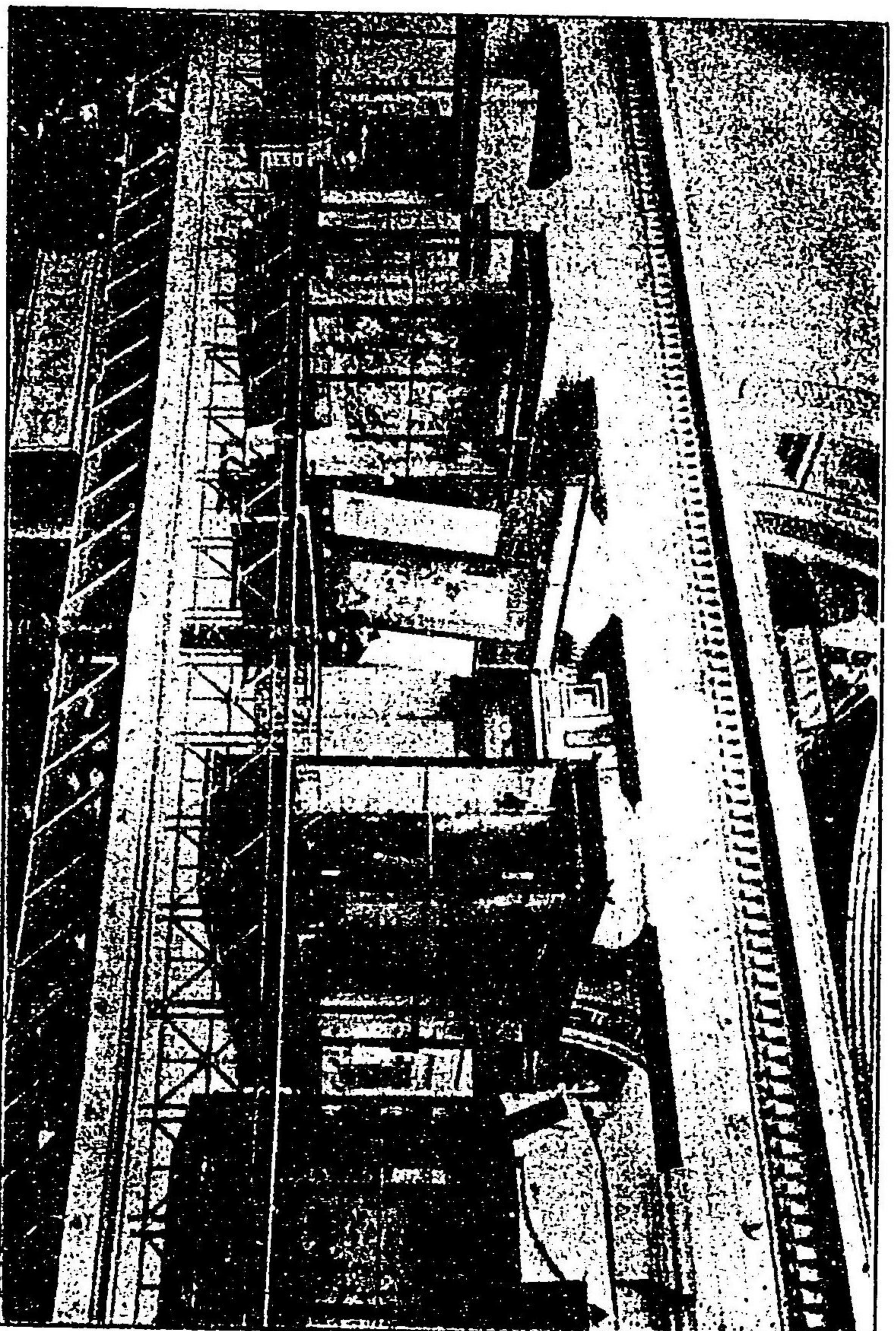


(會覽博大國萬古俄市)

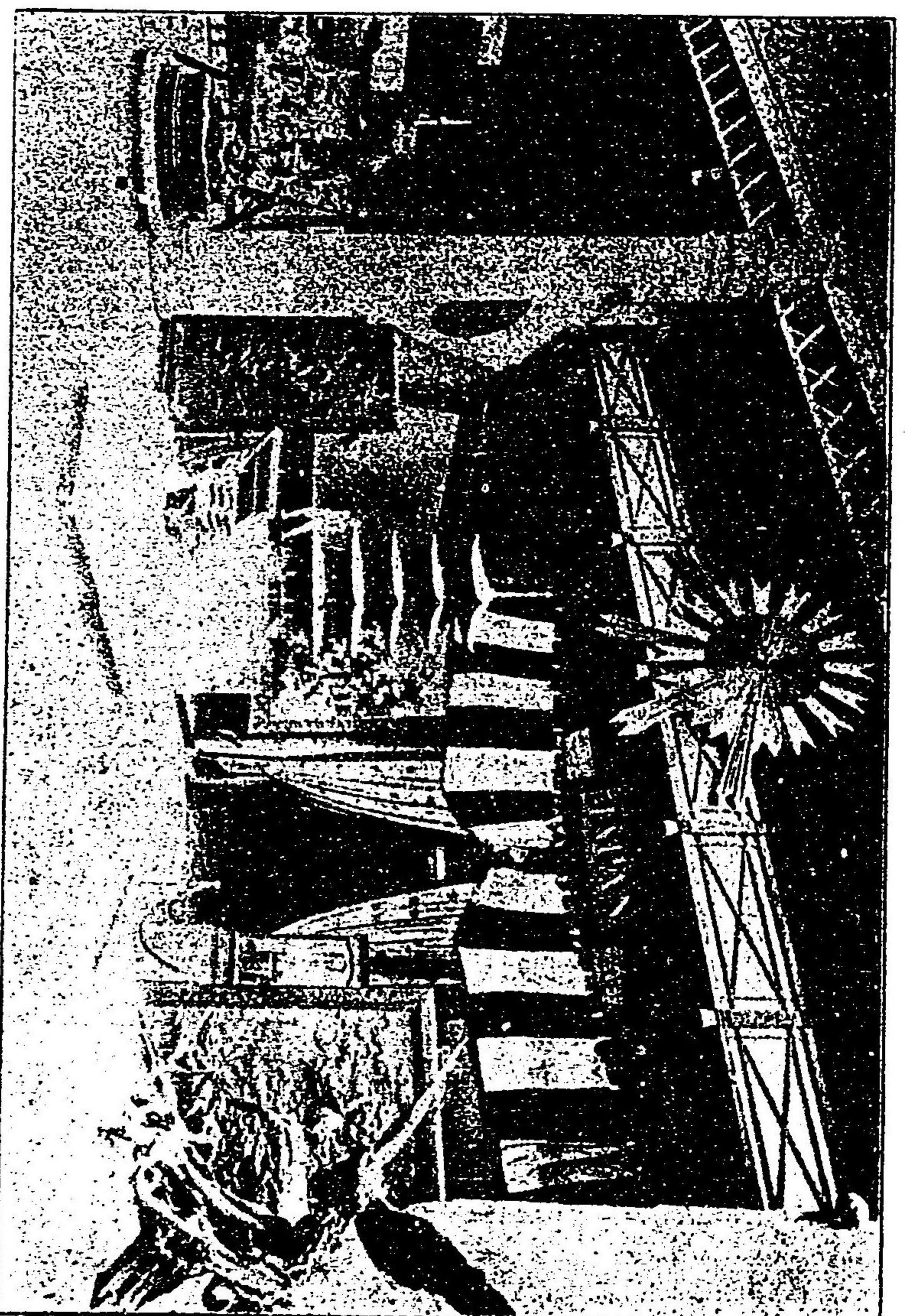
鳳凰殿内上段の間、及、

工藝館内日本部

鳳凰殿内上段の間は徳川時代建築装飾の模型を示したるものにして、工藝館内日本部は同部西面角の一部にして、我國各所の持産なる陶磁器を陳列せられたるものにして、高雅優麗の趣致を存したるなり。



(會覽博大國萬古俄市) 部本日上樓館術美

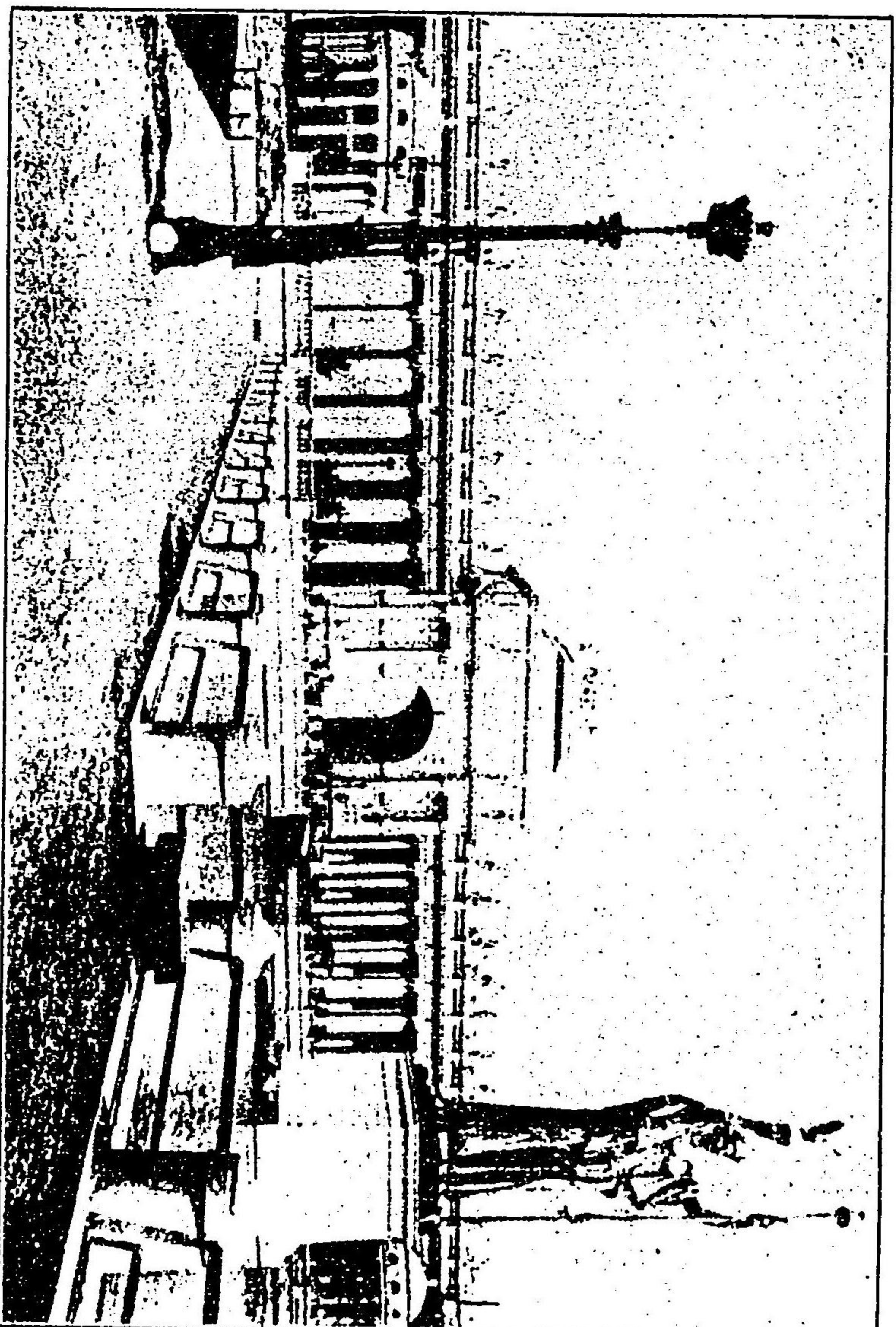


(會覽博大國萬古俄市) 部本日内館術美

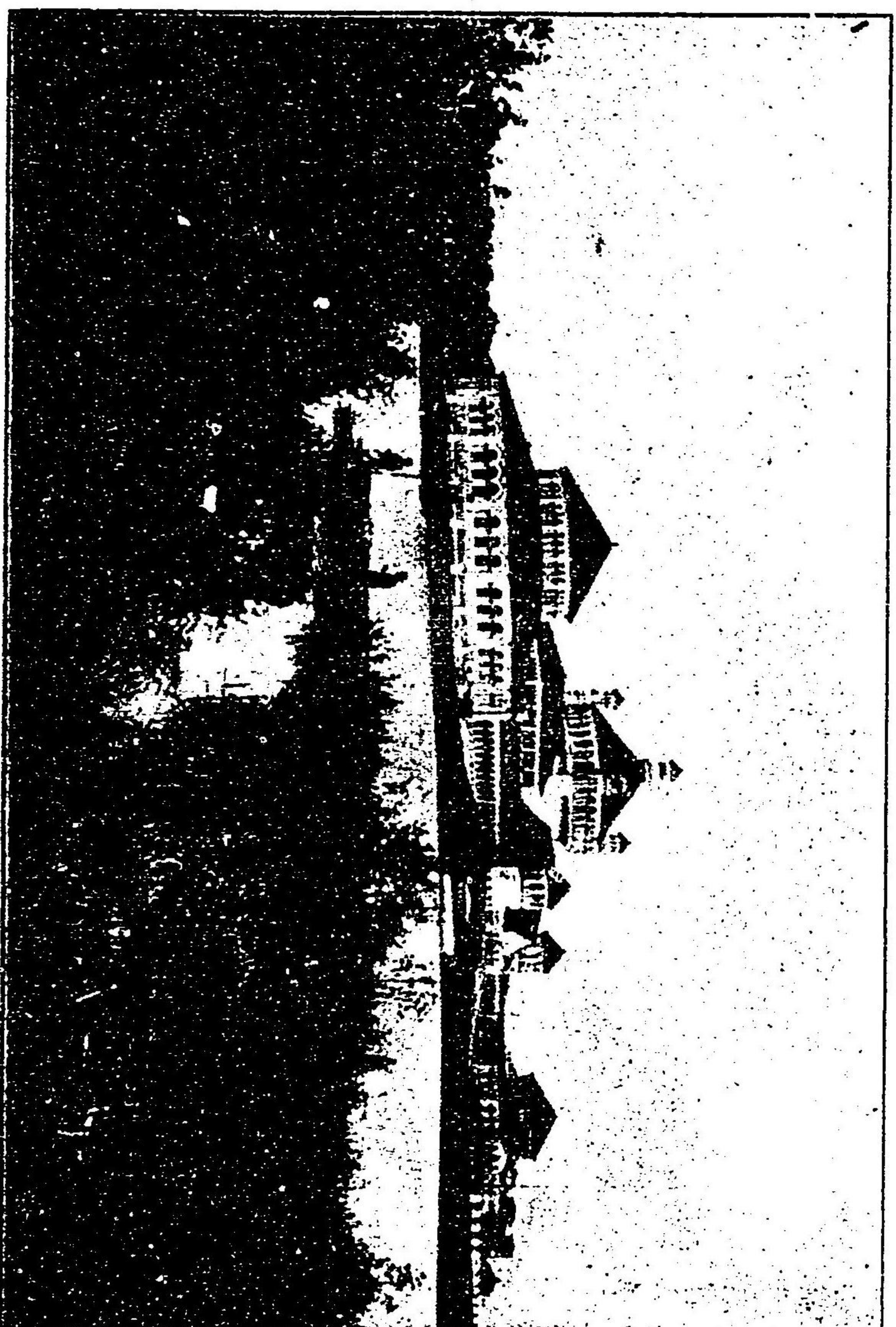
美術館樓上日本部及、

美術館内日本部

此樓上日本部は刺繍繪畫其他絹布織物類等を陳列せり美術館内日本部は我國古代の塔及彫刻物塑像等の模型を陳列せり、

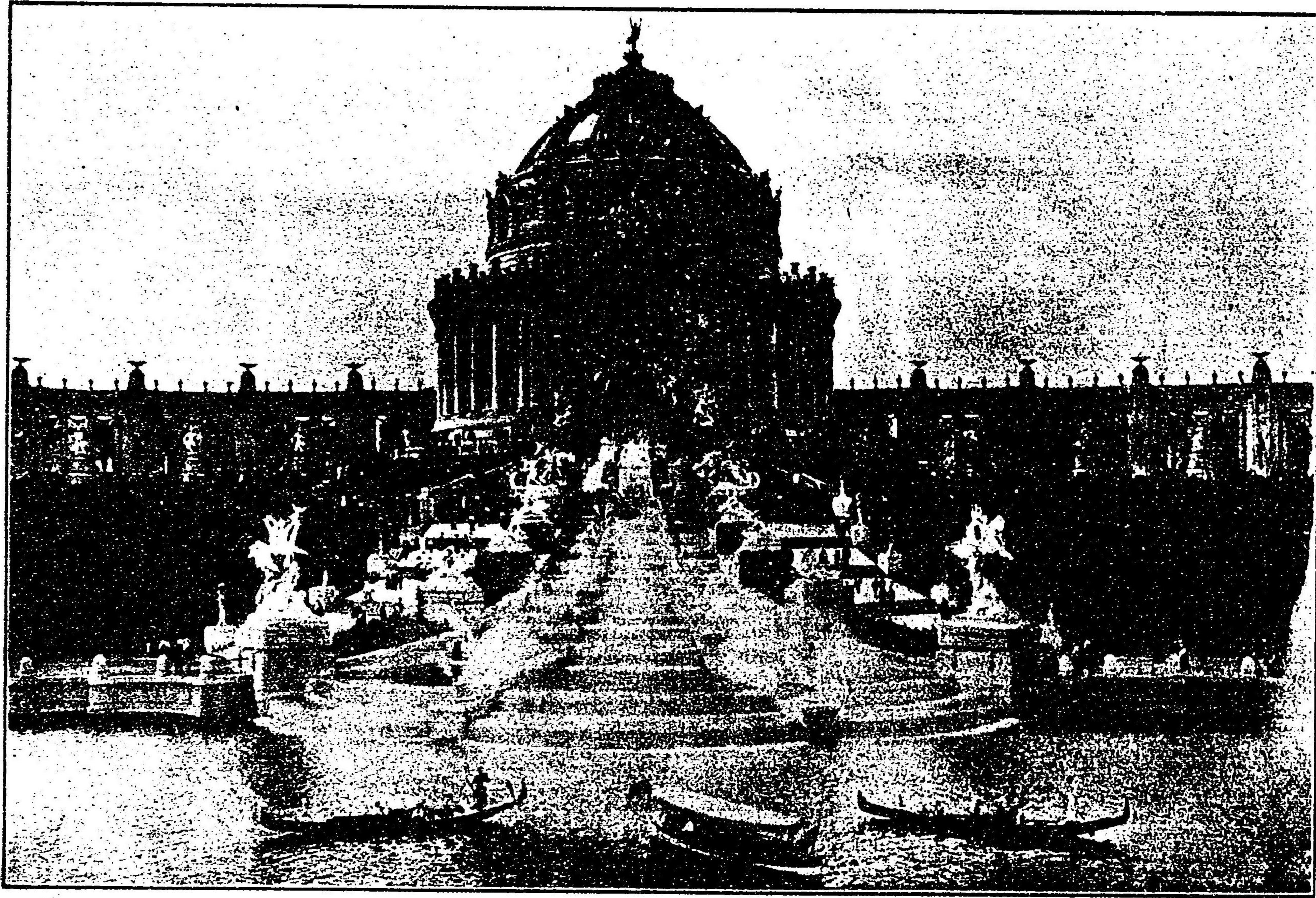


(會覽博大國萬古俄市) 面 側 廊 柱 圓



(會覽博大國萬古俄市) 面 側 廊 柱 圓

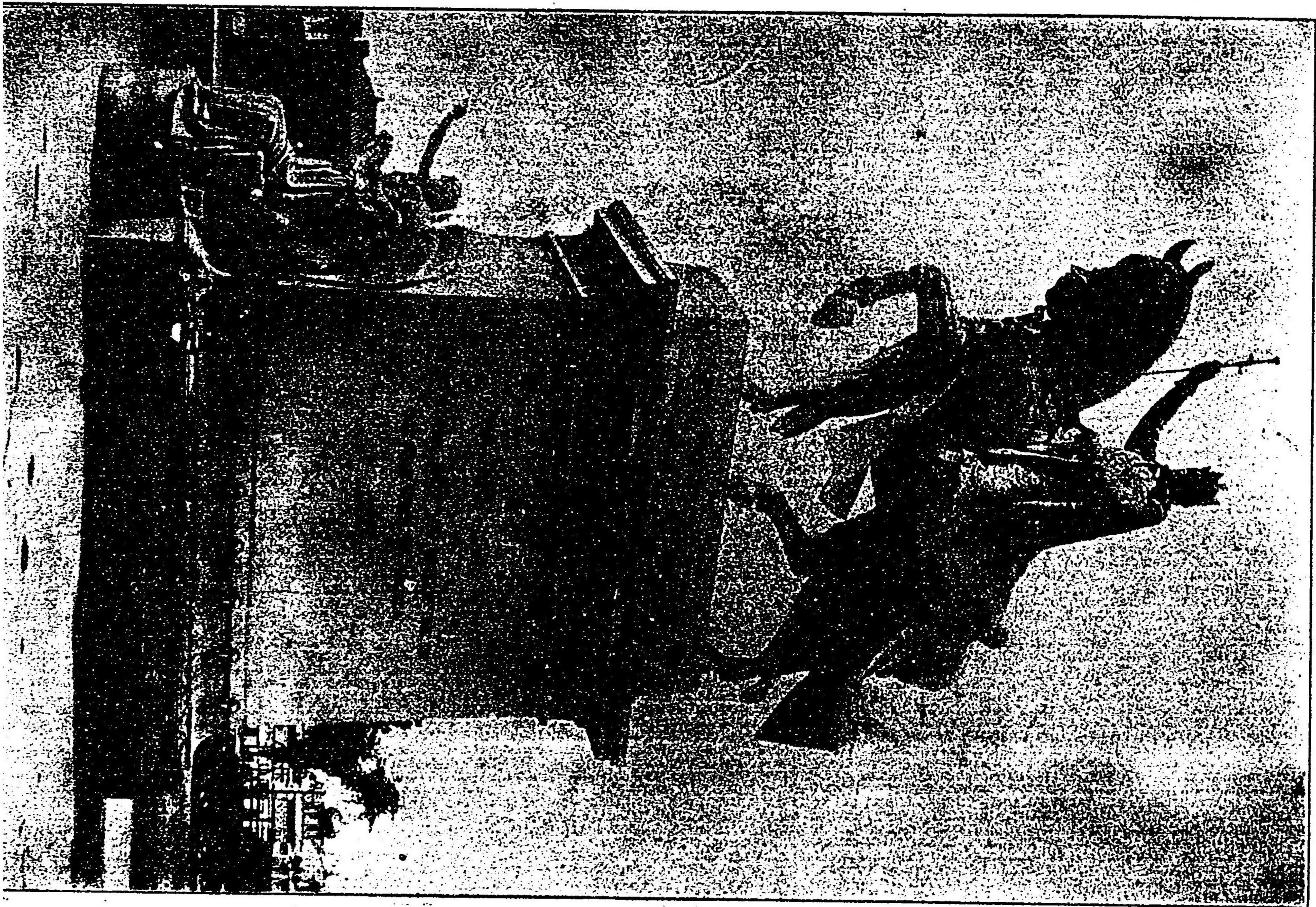
圓柱廓側面、及、漁業館側面
こは圓柱廓の側面を寫したるものにして、空の塑像正しく前に聳え、建築實に壯麗にして内部飾るに各種の花草盆栽を以てし清雅なる趣あり、亦優に諸建築物にありて其精采を發揮せるものなり、漁業館は我水産物中重要なるものを陳列したるところなり。



火 祭 殿 及 瀑 布 (聖路易萬國大博覽會)

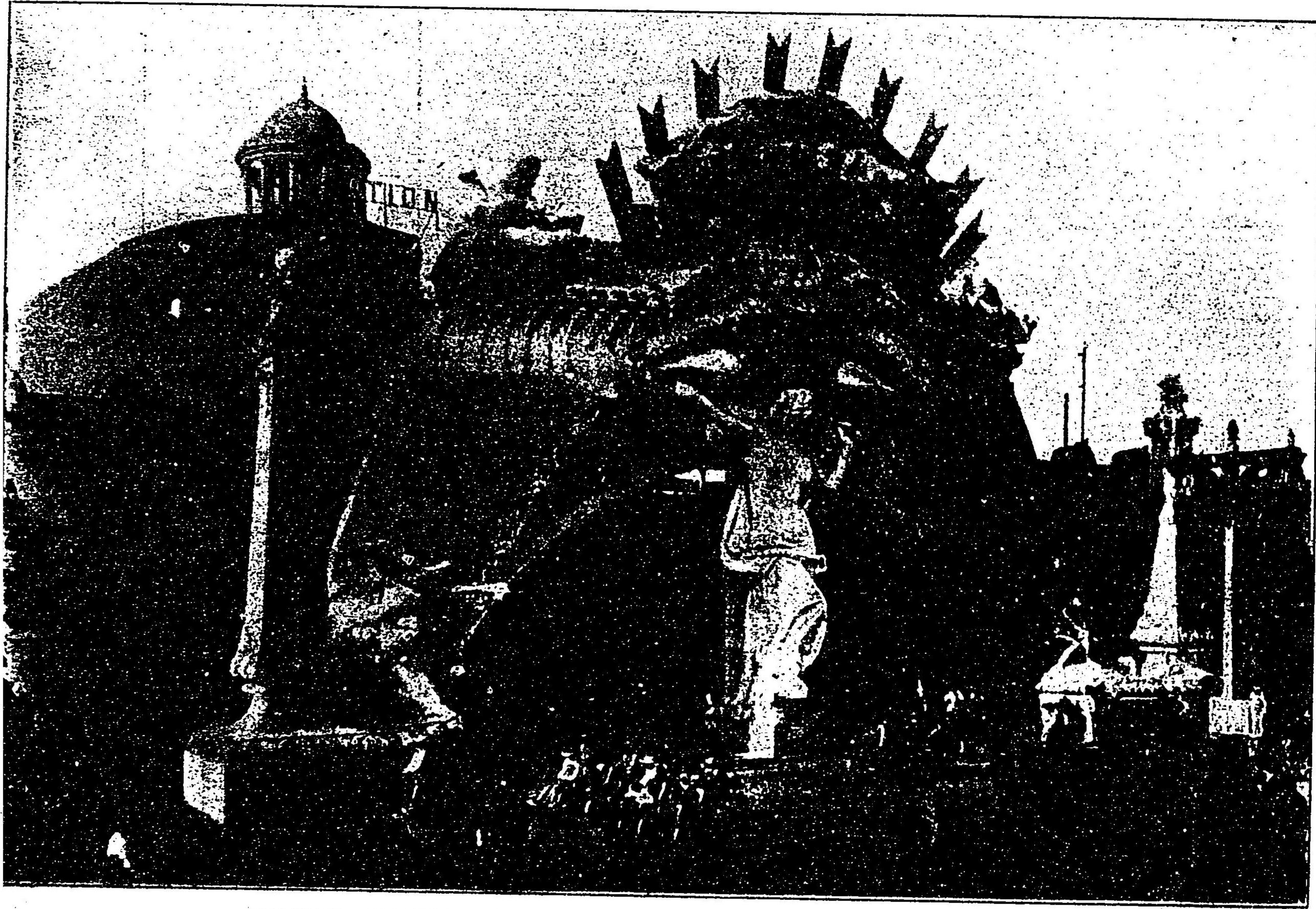
祭日堂と中央の瀑水

此圖は同博覽會の中央にあり紐育のカツスギリ
パルトに依りて計畫されたる此建築の意匠は實に
驚くに堪えたり、祭日の意を表示するこのろも
のは各部に發揮せられたり、上方左右に滿飾せる
彫像は自由の勝利と題せる群像にして自由、正義、
眞實の三群像より成れり、皆女神にて自由は燭
を把り正義は劍を按じ眞實は兒を抱けり、之に附
屬する諸人物は皆自由より發生し、自由によりて
成育せらるゝを示せり、而して其上部の水口より
して主瀑の水は落トし、一たび通路の下を滲り瀑
布となり、瀑流の兩邊には各、五群の大彫像あり
て頗る壯麗也。



聖路易の像

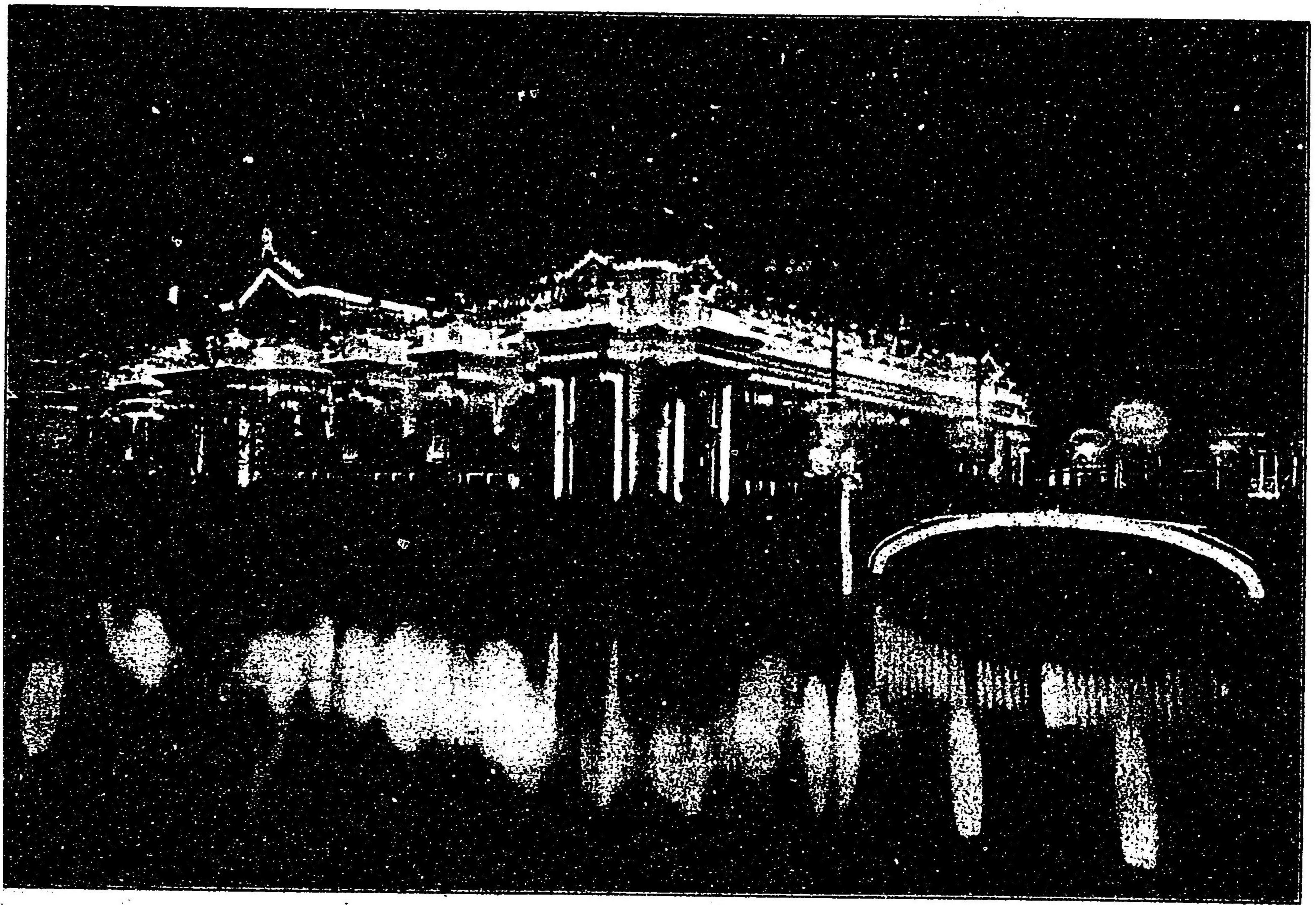
聖路易廣庭の北端に近きところ、購買紀念標及式場に向ひて一方塔の上に立てる乗馬の像は之れ聖路易の化身と名づけたるものにして、高さ五十呎、市名の由来する所の、十字軍士聖路易にして馬衣を着けたる馬に跨り右手に劍を捧げ、其座臺の前面には一女像の兩手に市名を記せる紙巻を伸べ、神來と天才との右翼の美少年其左右に侍せり之れ實に又ニーハッスの所作にかゝる。



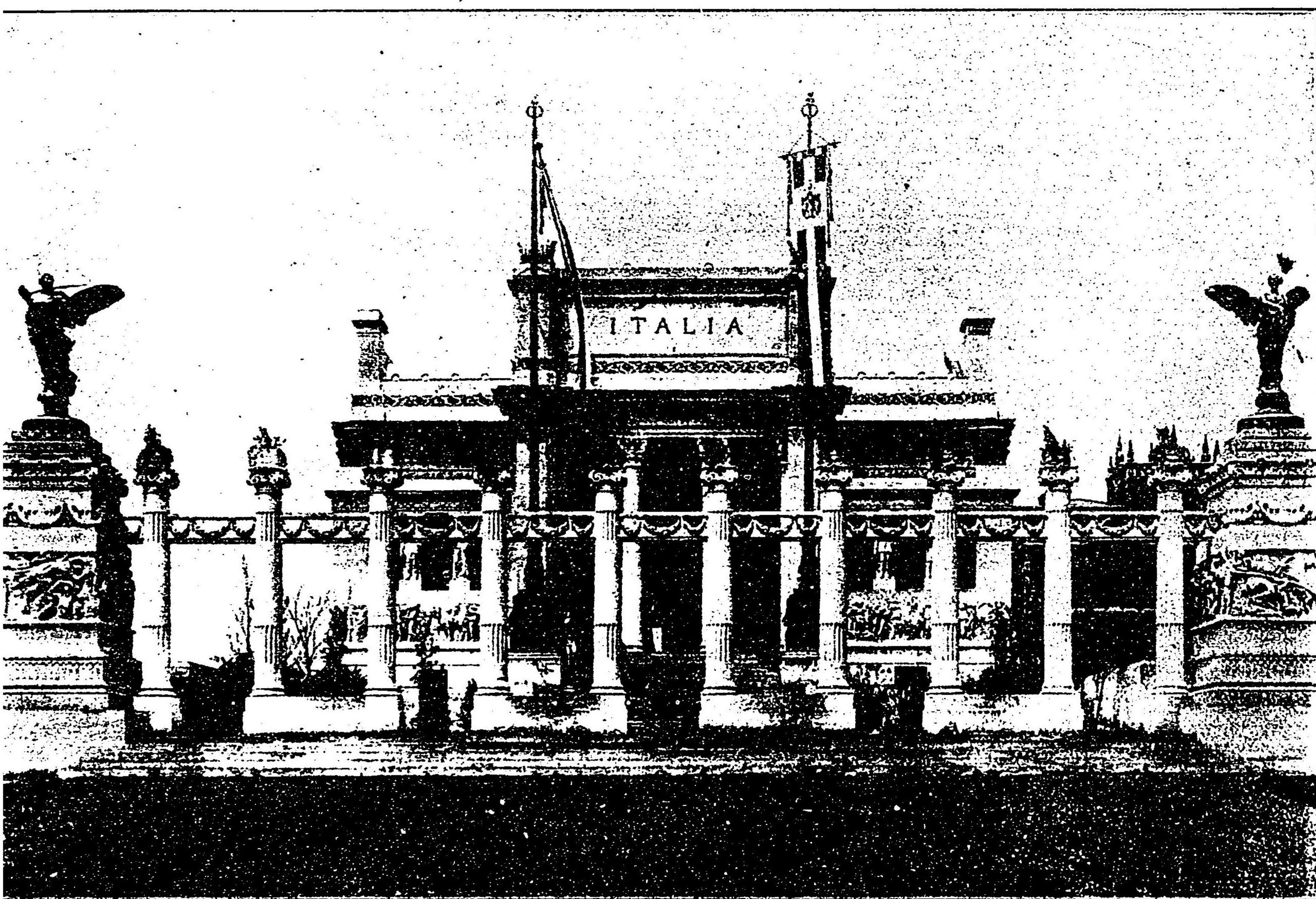
天 地 開 關 (聖路易萬國大博覽會)

天地開闢

此圖は彼の興行場裡にありて、最近の科學を應用して、頗る新奇の工風を凝らしたるものにして、天地開闢即ち世界の創造時に於ける、天地成り動物作られ、アダム、エバの世に出づる光景を示すに盡く幻影を以てしたるものにしてパイク興行中感興を惹起せしむるものにてありき。



電氣館夜景 (聖路易萬國博覽會)



伊 太 利 政 府 館 (聖 路 易 萬 國 博 覽 會)

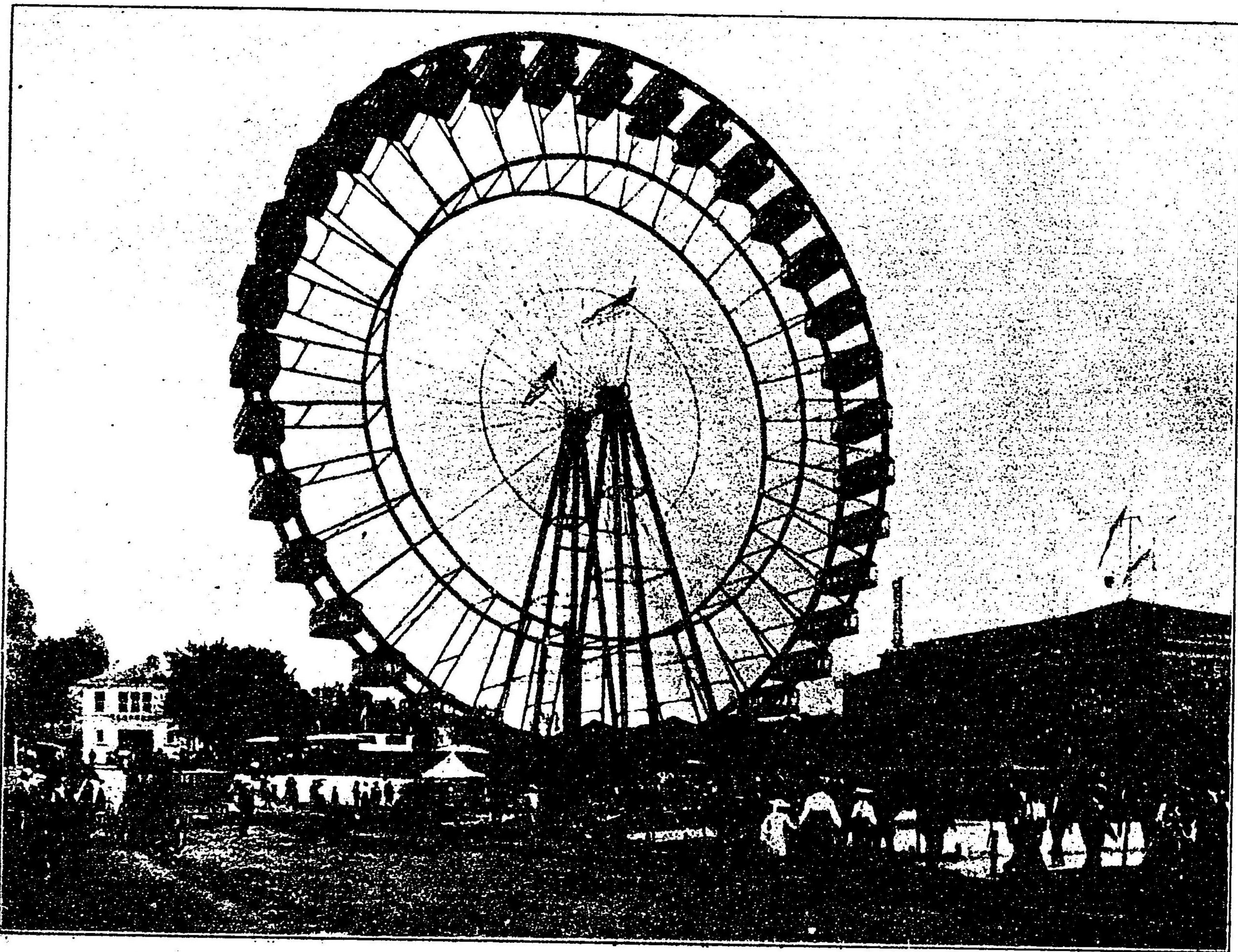
電氣館の夜景

グラント河畔の西なる教育館と相
對して立てる電氣館は、博覽會の中
部にあり、橋上には種々の裝飾を凝
らし、建築の價格極めて高かりき、夜
間不夜城を現出するの壯觀は光彩
萬丈、人目を眩せしむるに足る。

伊太利政府館

伊太利政府館は前後長さ約百五十呎、廣さ九十呎の古羅馬式建築にして、其前面はイオン式の柱列あり、柱列の兩側と館と連ぬるに壁を以てし、其内部を庭園とす、園中には柱頭彫像を建て、噴水を設けて伊太利の宮殿に擬し、柱列の兩端には勝利の女神像高く聳えたり。

大遠望輪 (聖路易萬國大博覽會)





獨逸山間建築模型 (聖路易萬國博覽會)

眺望輪

此塔大なる眺望輪の建設は、骨
大輪の徑二百六十呎、車輪の重さ七
十噸、三十六室の車箱、これを圍らす
一時間四面轉により千五百人乃至
二千人を乗せしむることを得べし
されば輪の回轉により昇降一周し
會場全体の大観を一瞬の中に集む
るを得べし。

獨逸山間建築模型

是れ娛樂的觀覽の興行物にして正門を入りたる右方におり南獨逸山地の光景を模造したるものにして規模極奇形状大なり、雪を戴ける連峰の下、古城山下の間農夫の俚謡を歌ふところ一種の興感を興ふるものあり。



獸力を馭する女神 (聖路易萬國博覽會)

獸力を馭する女神

此一群の像は兩者相對して天然の自由と稱すべき、此彫刻者は其文明或は教育の制止する感化の下に生存する所の獸力を制馭する心力の自由理想を表彰するが爲に其精力を傾注したりき、模倣は優美なる婦人が典故の禮服を着け大なる牡牛の側に立ちつゝ、牡牛は花の繻を以て結ばれ、動物が優美なる婦人の心に全く服従したるを示せり、婦人は右手に於て書籍を捧げて誦ふものゝ如し、婦人は高く書を捧げ心の信仰と文明の高理想人力及獸力の上に凱旋したる趣を示す。

子供の大龜乗 (聖路易萬國六博覽會)





堂 樂 娛 (會覽博大國萬易路聖)

子供の龜乗

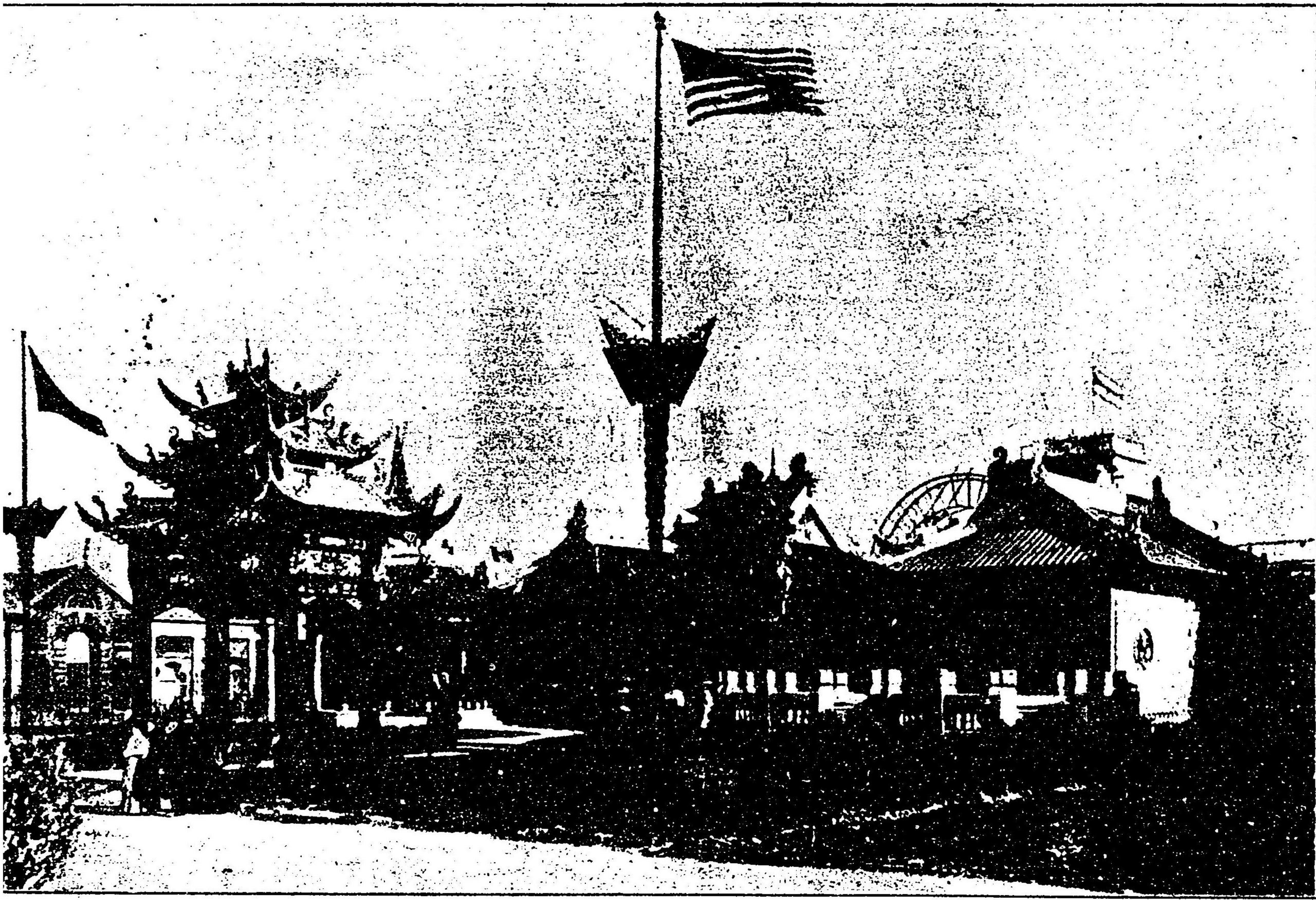
こは遠きに向つて運搬する目的に
て具へられたるものにして、龜の形
状頗る大なり、其の甲の上に幼き兒
女を載せて進み行くさまは實に面
白く、該博覽會に於ける奇觀の一た
るは疑ふべくもあらず。

娛樂堂

上には諸君下には齒を長はして
笑へる下婢の瞬きしつゝあるもの
其前面に保たれ馬鹿げたる家又は
奇態なる假屋の如く、娛樂の殿堂の
如く異様に表彰せられ憂惑あるも
のを醫すべく願る群衆を引きたり
き



(會覽博大國萬易路聖) 度態舞洋東の人洋西



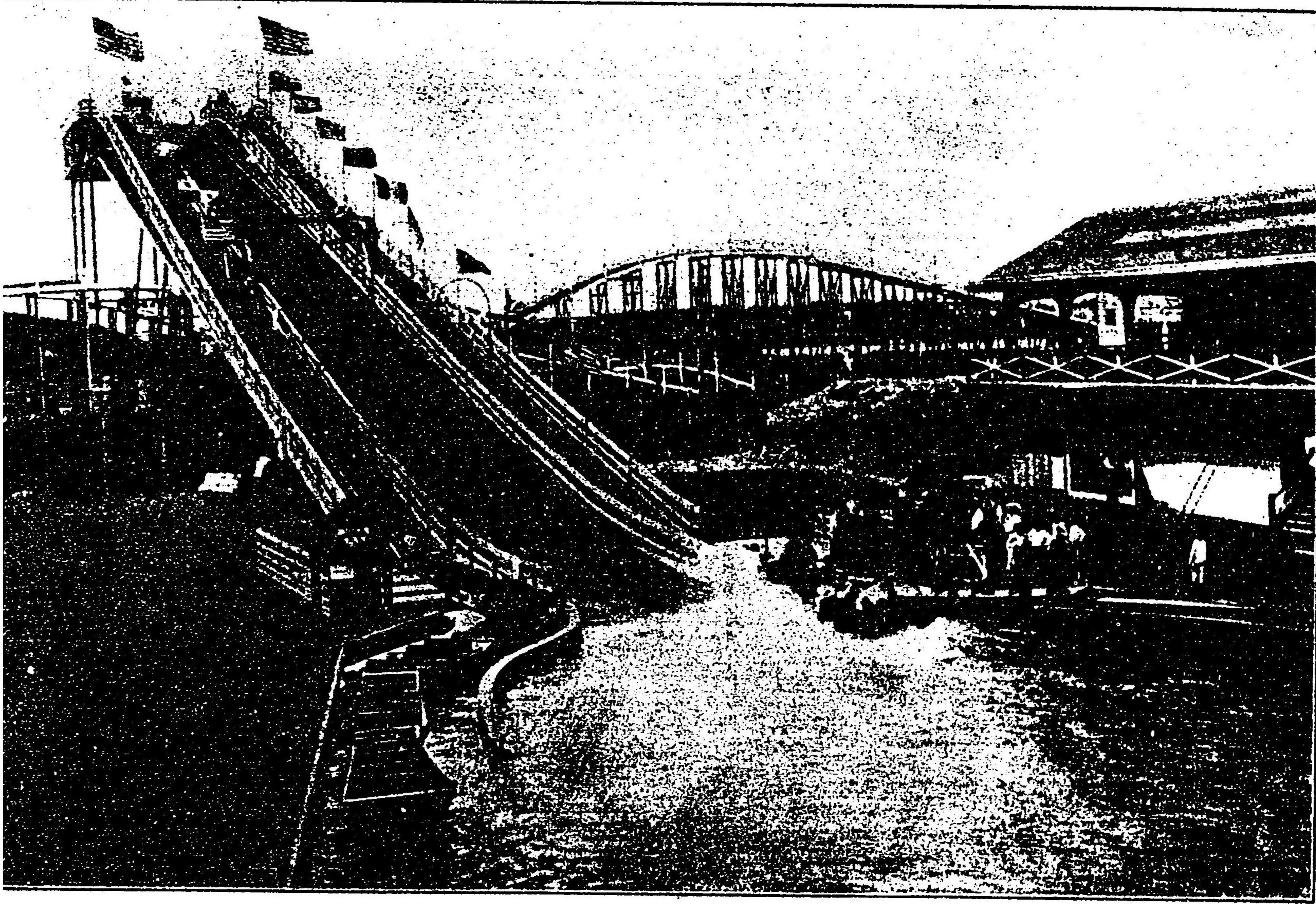
(會覽博大國萬易路聖) 館

那

支

東洋舞踏態度

こは東洋國民の間に行はるゝ優美なる舞踏の態度を演ずる動作の一斑なり、右なる年若き婦人は埃及人にして、其少年時代より其技術に於て頗る訓練せられたるものなりま
いふ。



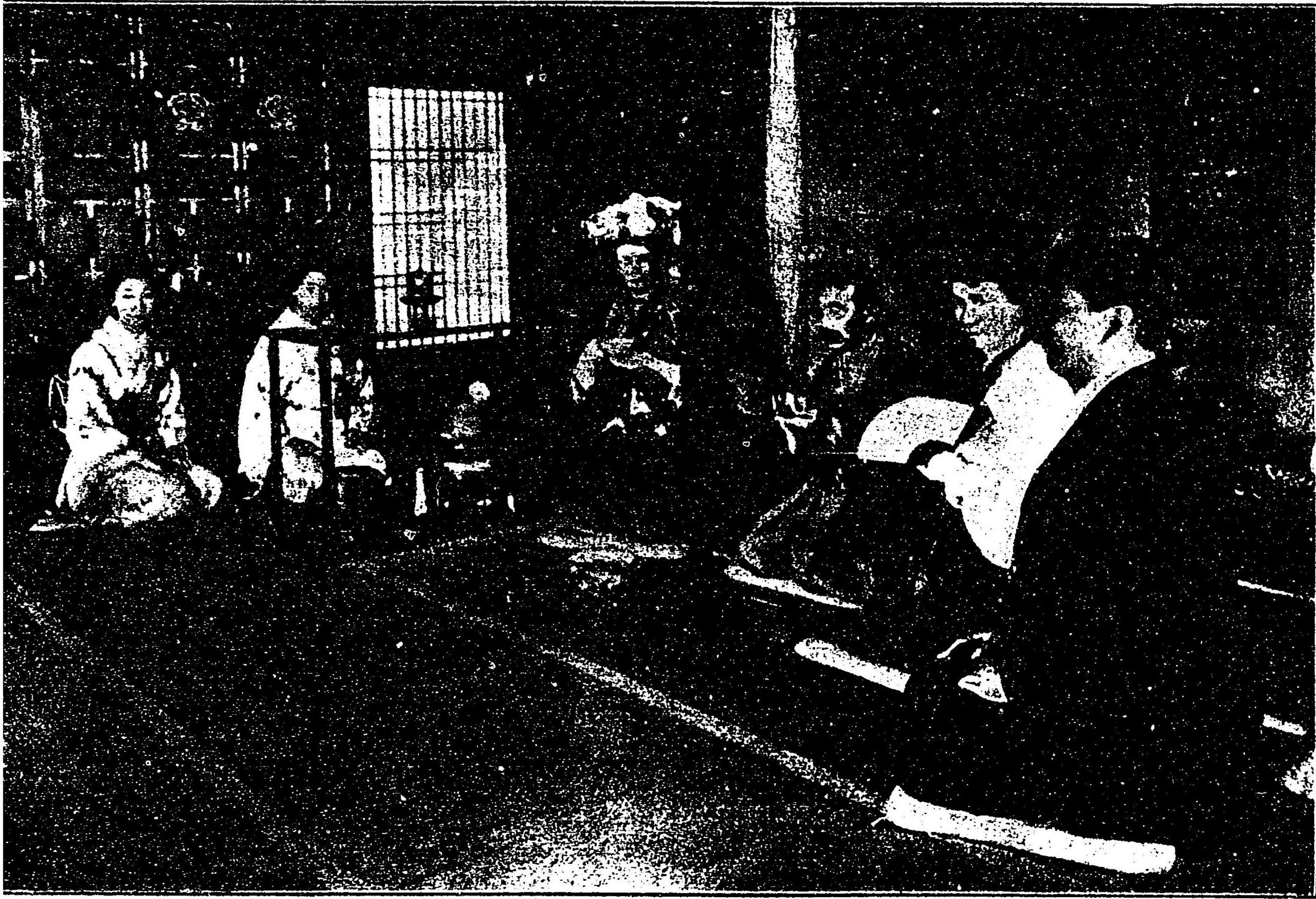
降 坂 船 場 (聖路易萬國大博覽會)

支那館

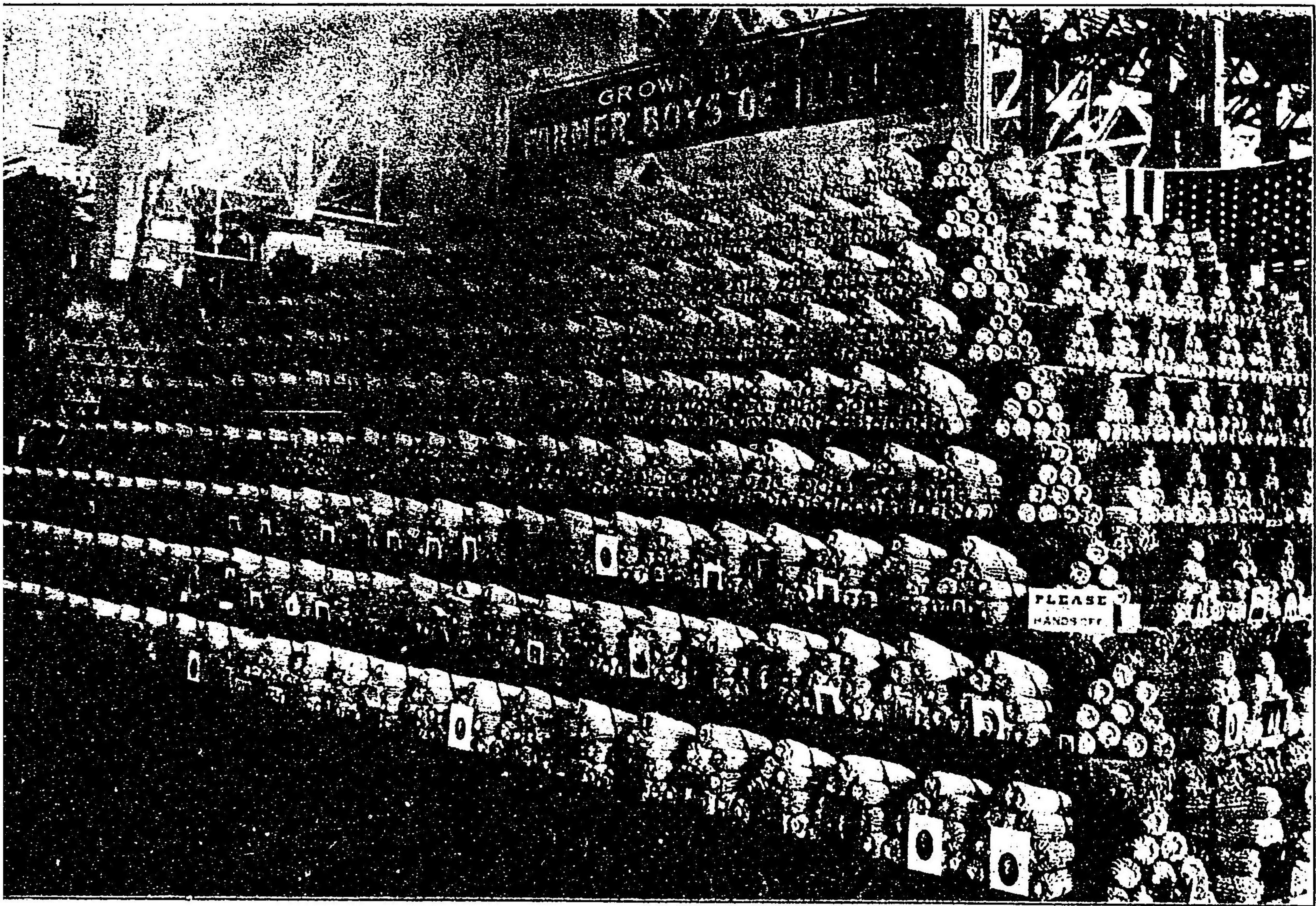
こは支那館の建築にして、其方法悉く東洋式にして、數多建築物中において頗る趣を異にし、建築典雅頗る觀客の注意を添きたるものなりとす。

降 阪 船

こは該博覽會に於ける興行の一にして
ウォーターシュートと名づく即ち電氣
の力を利用して一條の軌道に沿ふて船
を上下せしむるものにして船中には幾
多の人を乗せ頂より下さしめ水中に降
らしむるものにして構造精緻小艇水中
に入るも濕潤の憂なく速力輕快にして
頗る壯快の觀あらしむ。



（會覽博大國萬易路聖）室茶るけ於に館本日



（會覽博大國萬易路聖）列 陳 黍 蜀 玉 館 業 農

日本茶室

博覽會に於ける喫茶店は、印度、錫蘭等皆設けたり、此圖は日本茶室にして、前者と同じく其主旨とするところは營利よりも寧ろ廣告を目的とせり、賞味の客頗る多く、興趣を來客に與へたりき。



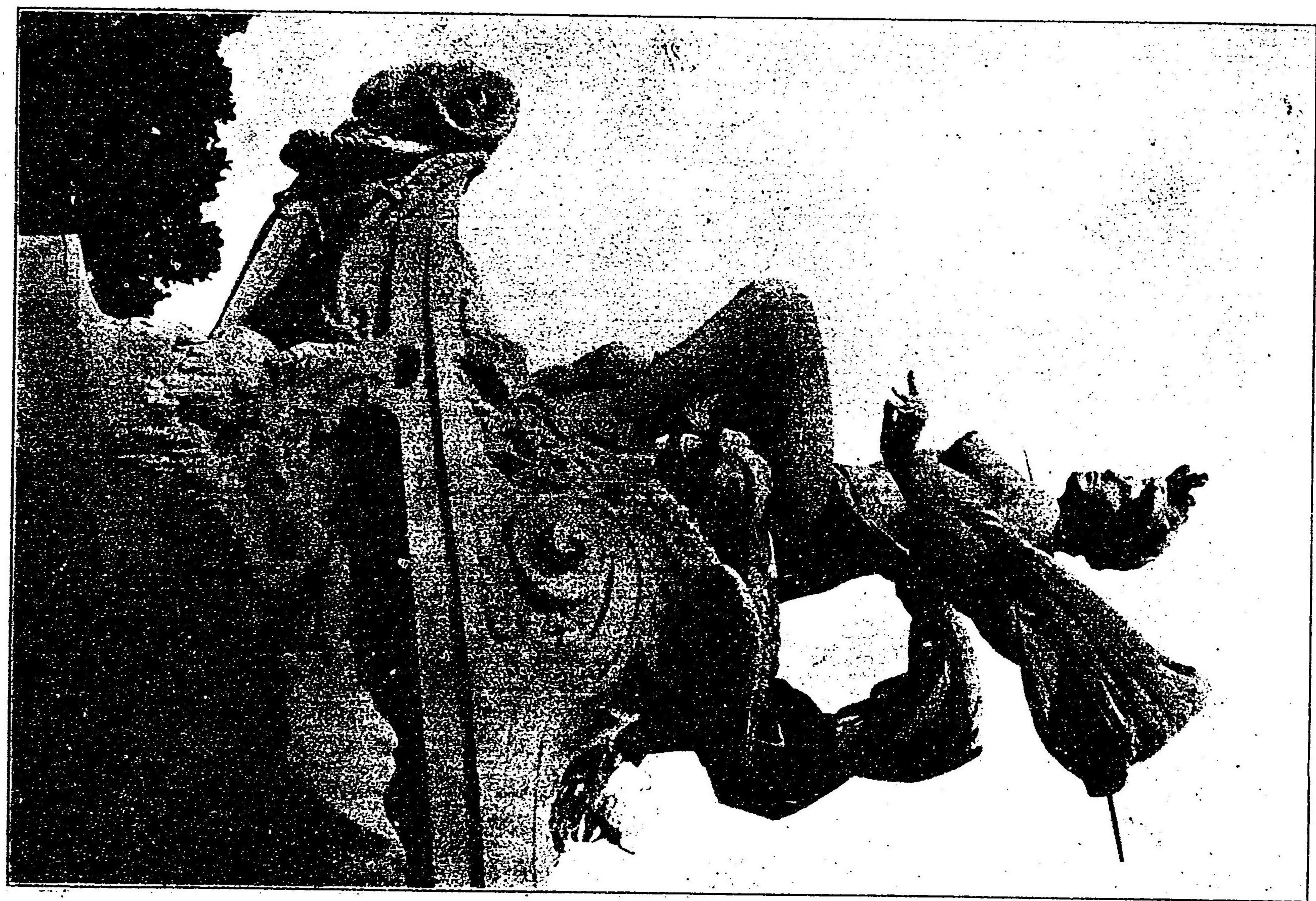
（會覽博大國萬易路聖） 群 鳥 駝

農業館、玉蜀黍陳列

こは農業館に於ける玉蜀黍陳列に
して、幾多の架臺を設け、上に葉々た
る玉蜀黍を載せ、人をして奇異の感
に堪へせらむ。

駝鳥群

多くの駝鳥を園に入れたるものにして、博覧會に於ける一奇観なりき其長き頸を擡げたる趣、其羽毛の美なる、其狀貌の異様なる實に觀客をして興味ある感興を起さしめたりき。



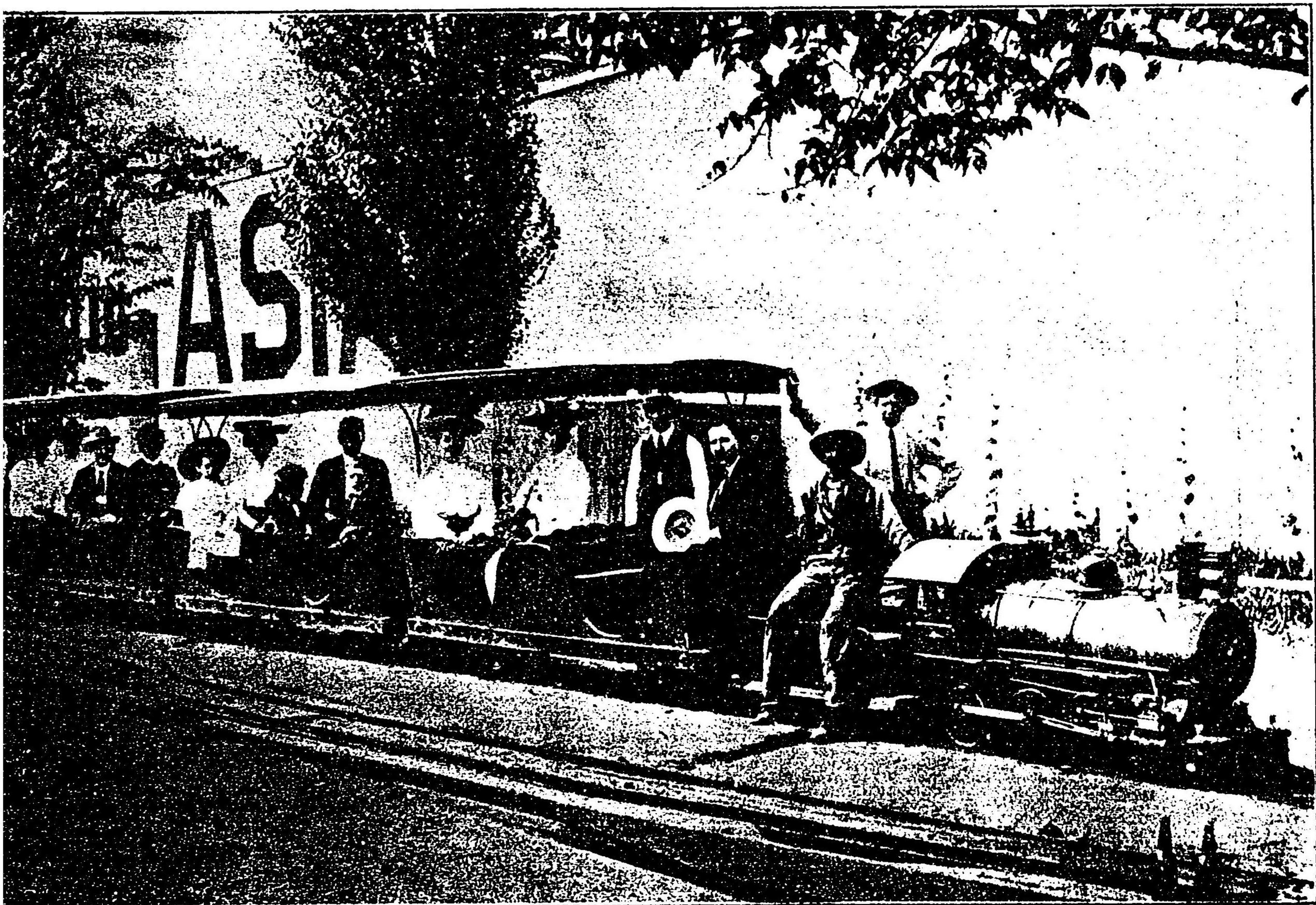
女神像

ルイジヤナ購買記念碑は聖路易廣庭の南端にあり式場と相對し、其高さ百呎、長大なる圓柱の頂に地球を載せ、球上には平和の女神の大像を立てしめ、圓柱の下部前面にルイジヤナ購買條約署名圖あり、其坐臺の左右にはミシシッピ及ミズリーの二河を表したる、休女神像ありて小舟の尖端に踞せり、此圖は其一部ミシシッピなり、マスケレ一の意匠に依りカール、ピツターの彫塑にかゝる



米國生蕃會長

こは瀑流の兩邊にある各五つ群れの
大彫像の一にして、然かも其最上
段の左右に生理上の強大及自由を
寓意したるものにしてインジャン
と共に疾走せる野牛の彫像なり、マ
ツクテールマツクテールの作にかゝる。



（會覽博大國萬易路聖）車汽小の搬運者覽觀



（會覽博大國萬易路聖）合集の童兒國諸界世

多人數運搬小汽車

こは該博覽會に於ける多人數運搬用の小汽車にして、客車の裝置亦簡單にして、一車毎に約數人を入れしむべく、速力亦頗る輕快にして、觀者の爲に一定の區域より他に到達するに至大なる便益を附與したり、軌道も亦其間廣からず其裝置甚だ單純なりき。

世界諸國兒童の集合

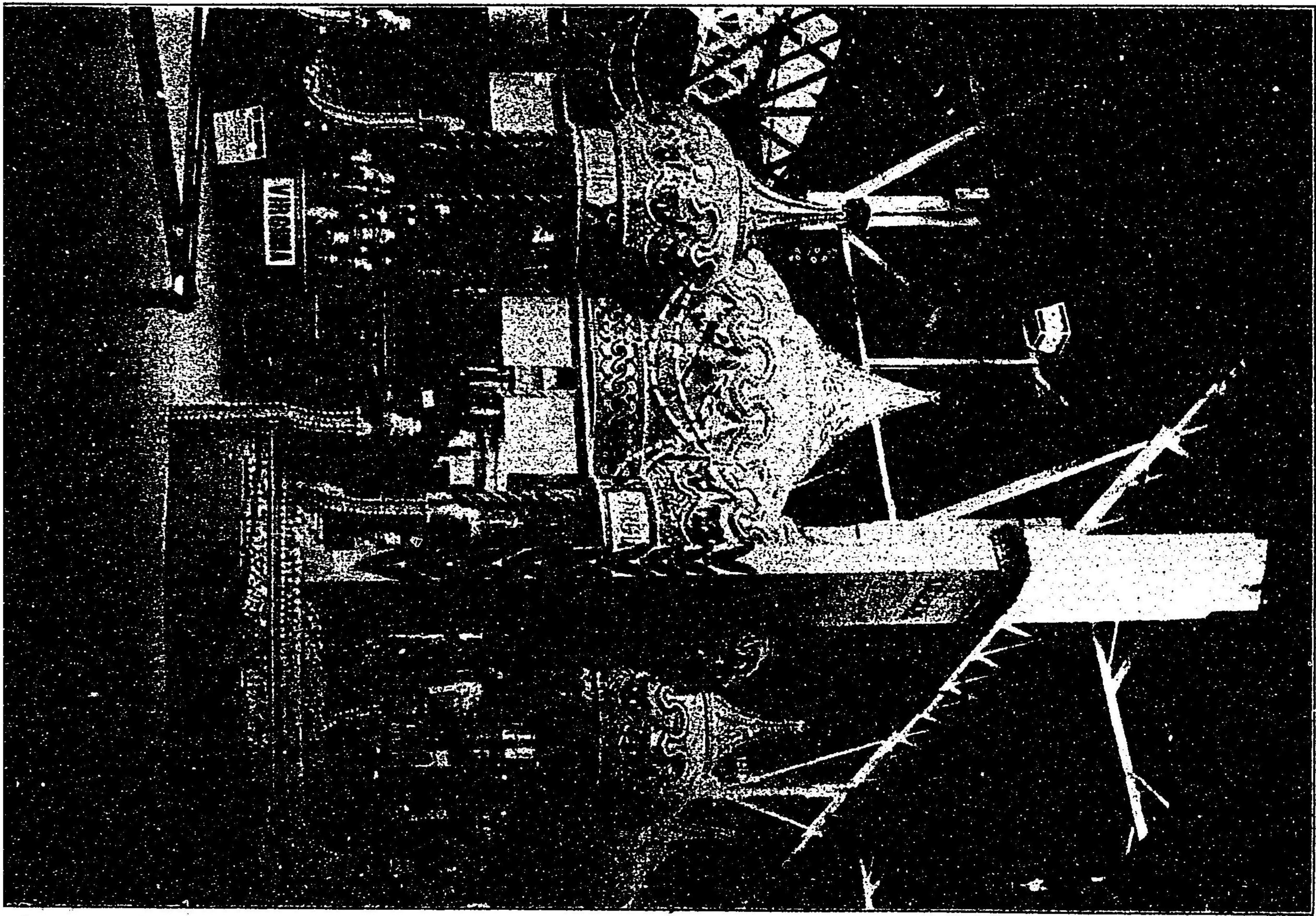
之は世界各國兒童の集合にして、亞
米利加、パゴニア、エスキモ、亞非
利加、菲律賓、印度、日本、支那、朝鮮等、各
國の人物風貌等を一觀するを得べ
し、兒女の爛熳たる舉止動作頗る面
白し。



多人数搬運自動車 (聖路易萬國博覽會)

多人數運搬自動車

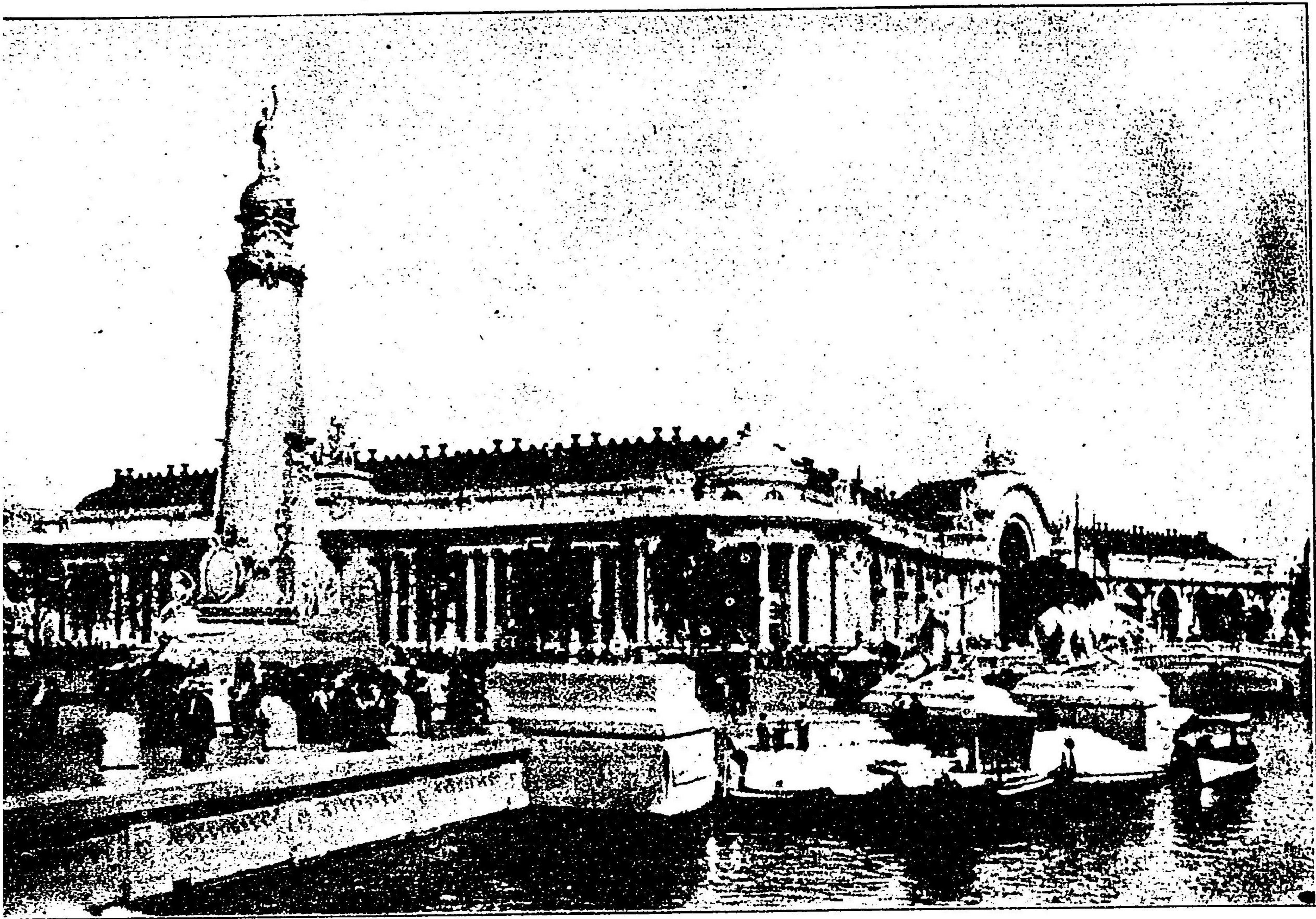
こは聖路易博覽會に於ける備付の自動車にして、多人數運搬の目的を以てせられたり、車の構造頗る精緻にして速力輕快、自動車中において遜色なき好模型の一たりしものなり。



農業館の一部

農業館は各種の陳列館中、最大の建築にして、南北の長さ千六百呎、東西の廣さ五百餘呎ありと云ふ、茲に示せるは其一部にして、館内の陳列目を驚かすに足るもの頗る多かりき

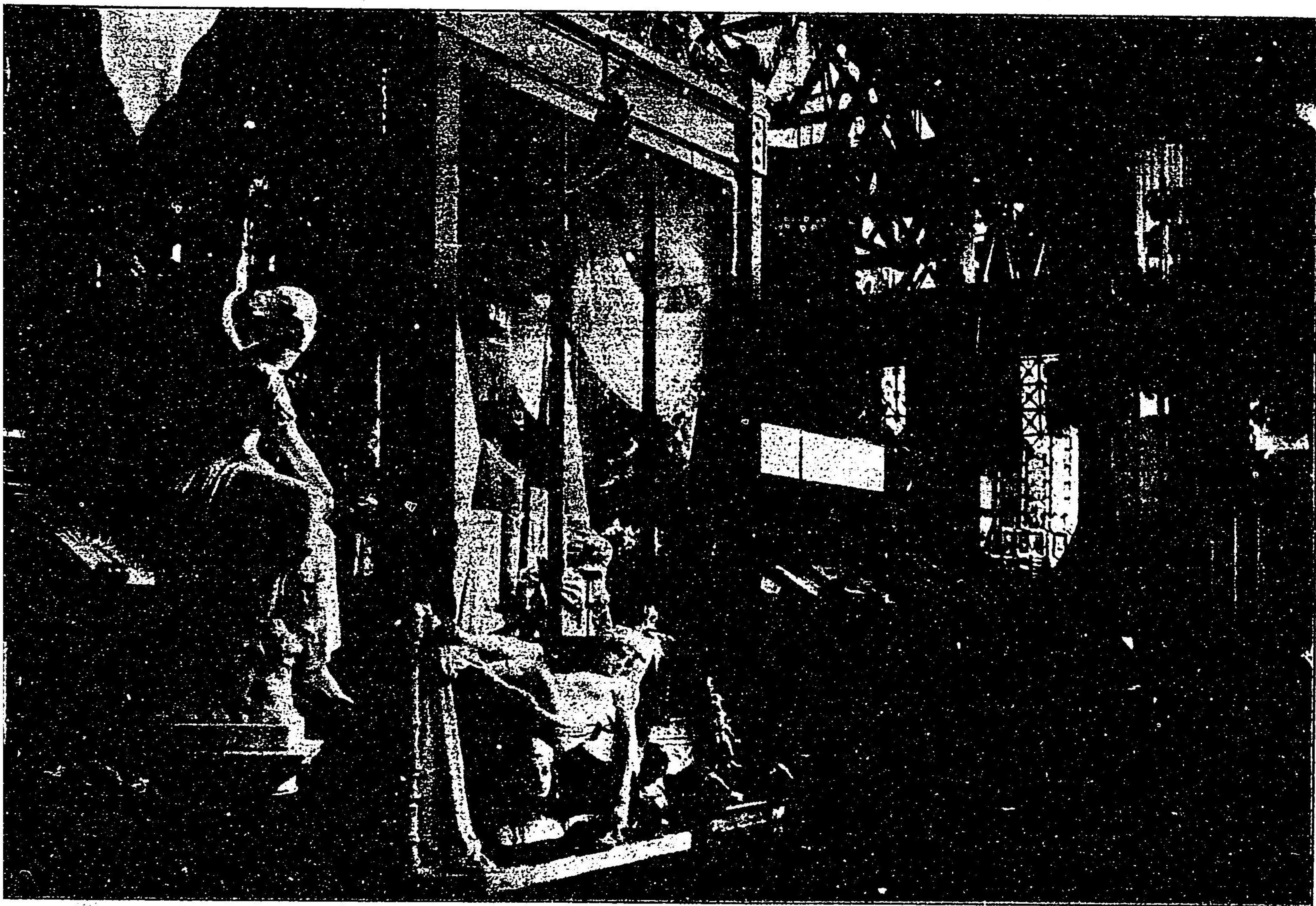




工 藝 館 (聖路易萬國博覽會)

美術館裝飾彫塑

聖路易博覽會の陳列諸館は皆一時的の
木造建築なりしかと美術館のみは開會
後聖路易市に屬せしむる目的にて作れ
る煉瓦建築なりき館の入口の左には繪
畫と彫塑との表徴像あり茲に示せる彫
塑は鑿ミ細ミを把れる男像にしてゲー
アンスの作にかゝる云ふ。



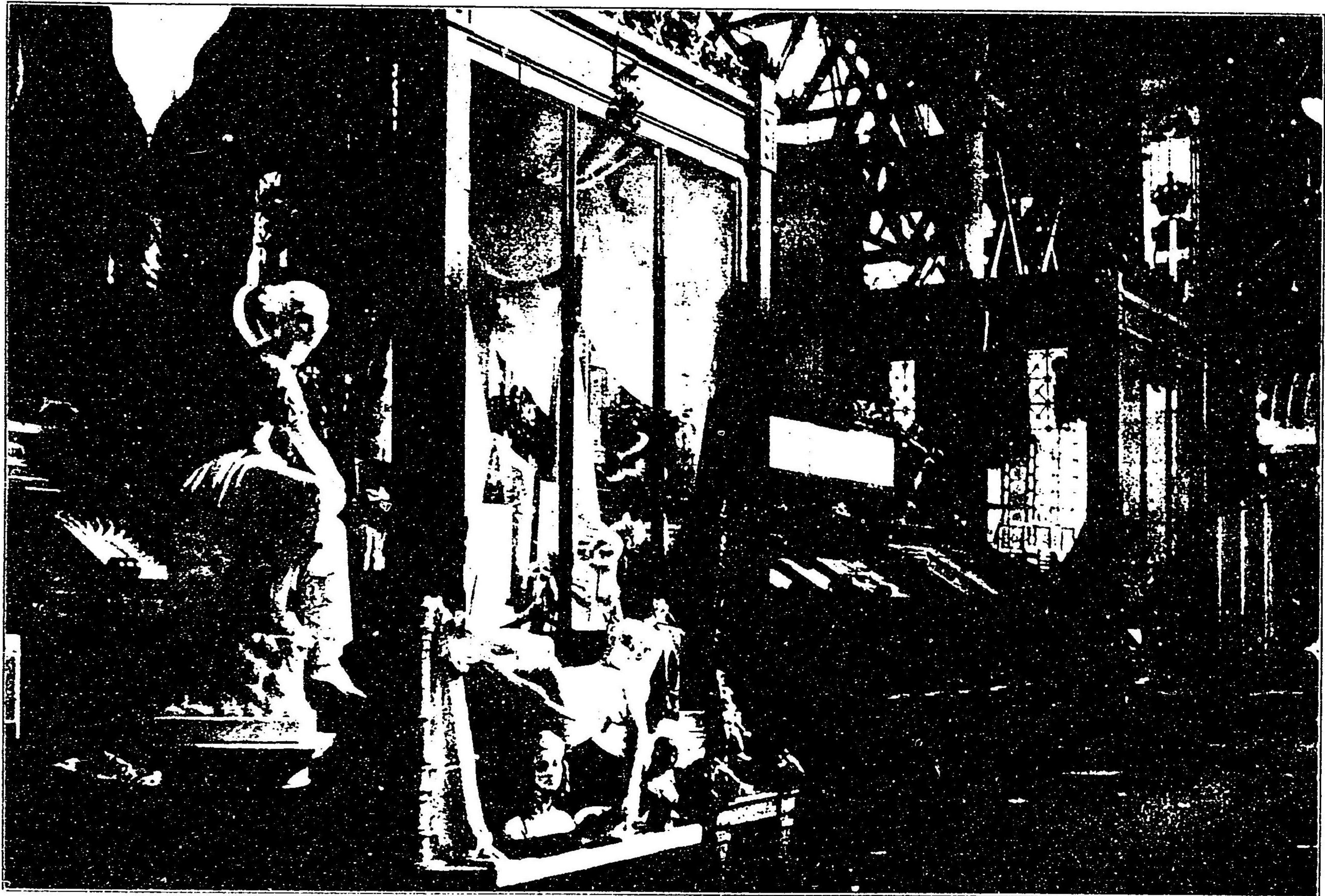
伊太利工藝館衣裝部(聖路易萬國博覽會)

工藝館

この工藝館は路易街の東に建てられ、北に教育館あり、横には高く塑像聳えたり、館の建築宏麗にして、前には碧水を湛へ、各國の出品頗る多く、亦該博覽會に於ける重要な大館の一なり。

工 藝 館

この工藝館は路馬街の東に建てられ、北に教育館、南には高く聳立つ鐘と塔、西に建築家館、東に前には噴水を構へ、各国の出品頗る多し。亦該博覽會に於ける重要な大館の一なり。



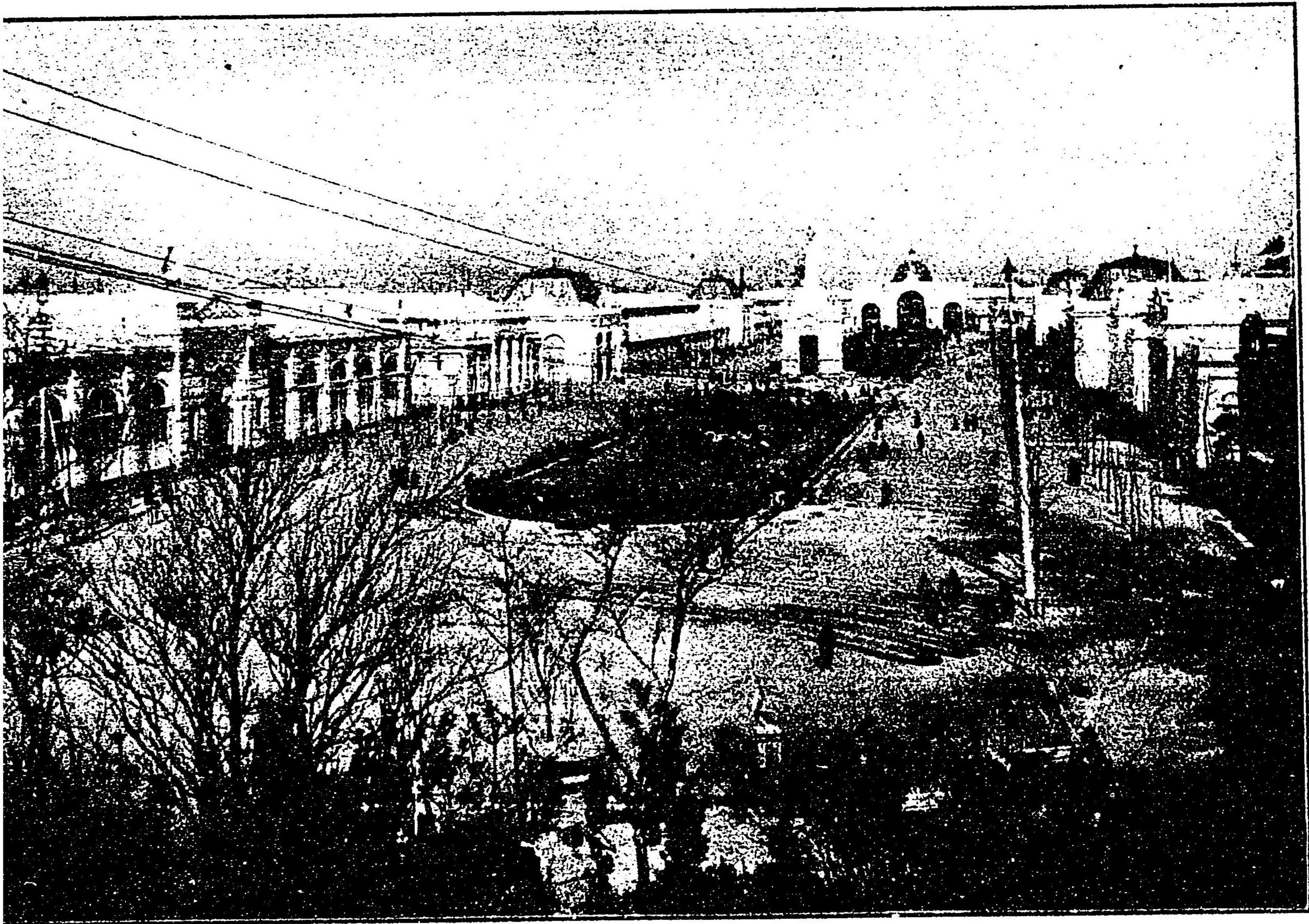
伊 太 利 工 藝 館 衣 裝 部 (聖 路 易 萬 國 博 覽 會)



（會覽博業勸國內設開都京）品出染禪友府都京

伊太利織物陳列

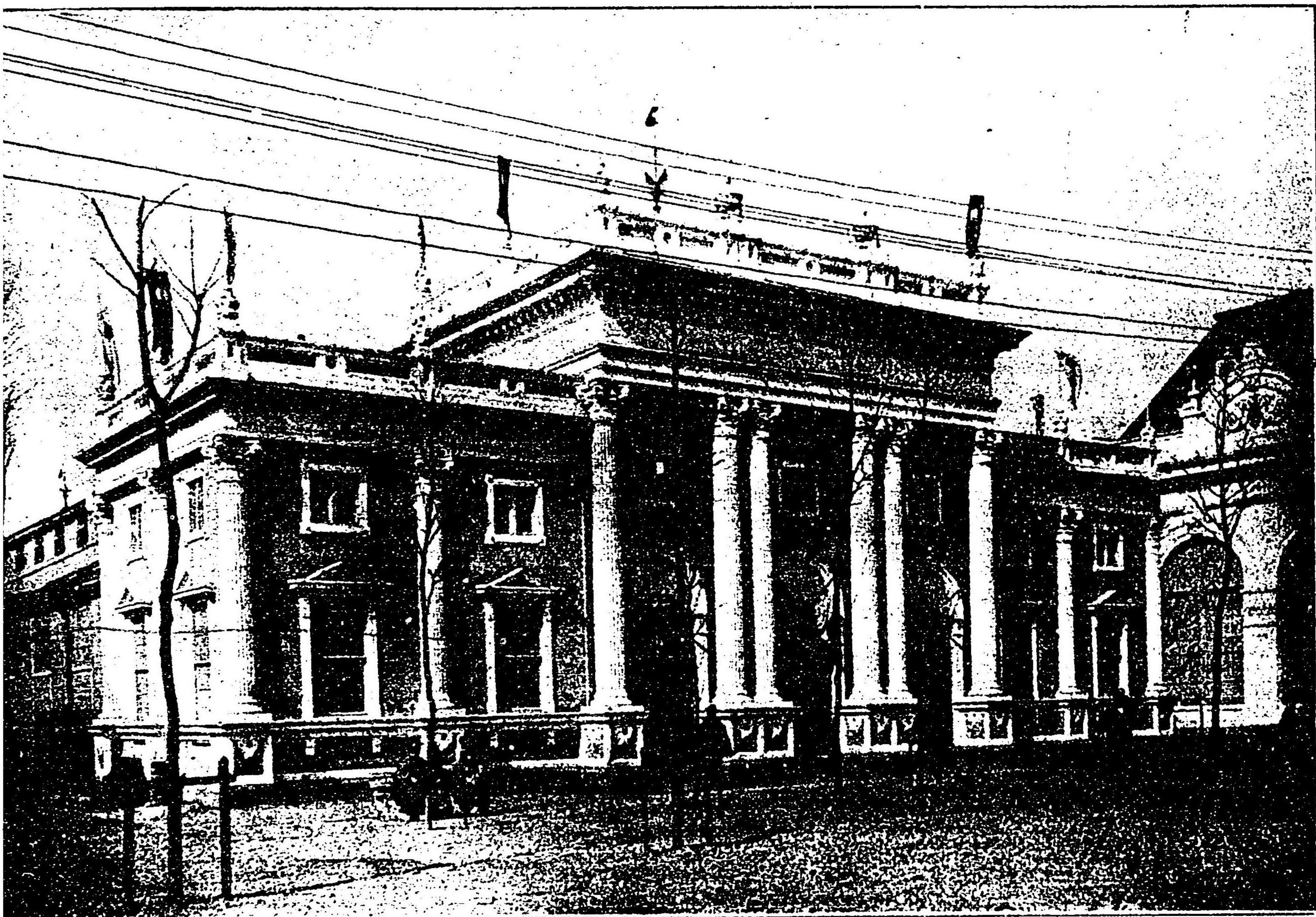
伊太利は工藝工業の兩館に陳列區を有したりき、茲に示せるは工業館内に於ける織物にして、其陳列棚は甚だ壯大にして、形狀彫刻頗る美なるものありき、たゞ列品の餘りに混雜せる間において人目を引かさざりしを感むものありき。



（會覽博業勸國內設開阪大）む望を門正りよ路通大

京都府友禪染出品陳列

こは京都府に開設せられたる第四回内國勸業博覽會に於ける陳列にして、其特産たる友禪染の意匠頗る華麗典雅にして光彩人目を驚かすへきもの妙からざりき、殊に彩色の巧妙なりしは多年の技工を示して餘ありき。



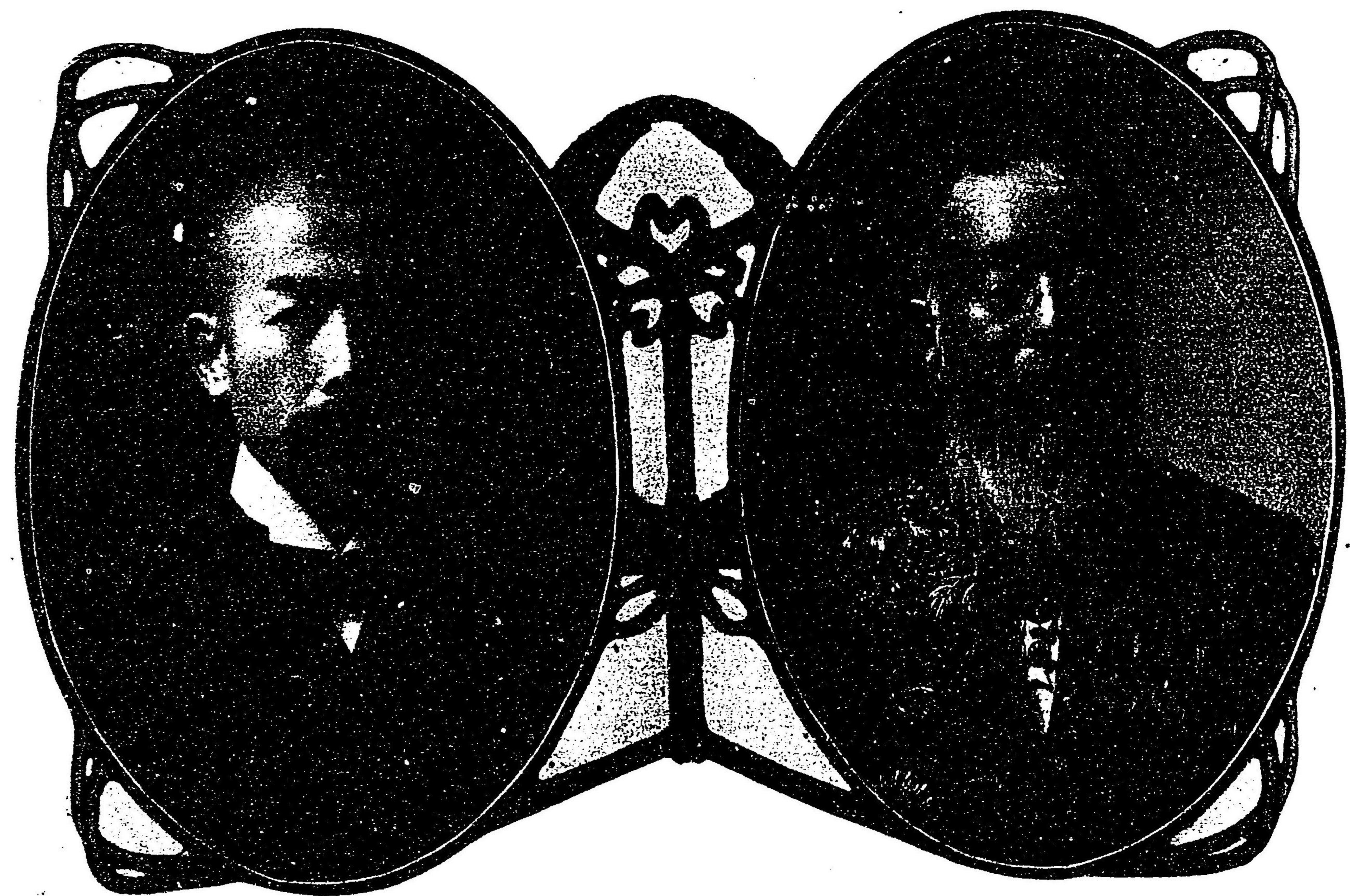
（會覽博業勸國內設開阪大）館 械 機

大通路より正門を眺む

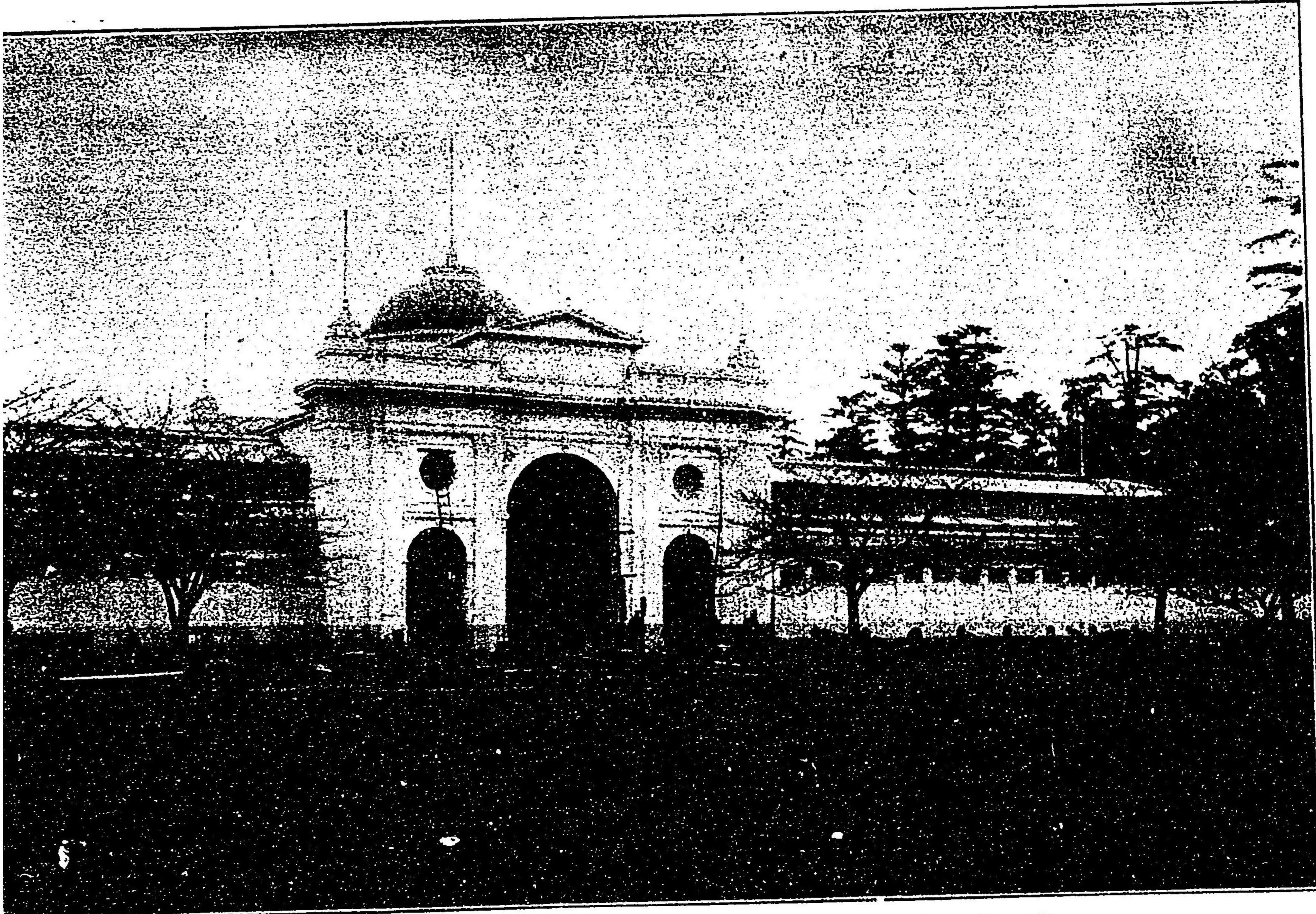
中央大花壇の兩側なる大通路より正門を眺めしものにて一目能く會場の大半を示せるものなり、正門面遙かに見ゆる正門は會中美術館に次ぐ大建築物にして中央花壇の内なる塔は實に會中の大呼物たりし五色噴水塔なり、各館は閉され暮色迫らんとする時此れ等の建築物は幾億の電燈に飾られて火船の宮となり賣店より廣告に用ひらるサーチライトは空に十字の文をなす、この時噴水塔は電氣燈の作掛にて灑然として五色の水を吐く其の美観筆もよく及ぶ所に非らず。

機械館

本邦第一の工業地に開かれたる博覧會の機械館なれば其の他の各館に比して一段の異彩を放ち陳列場何れも人をして驚かしむも宜なり、大なる材木は瞬時に數十枚の板となる製材機あり。一分時に數百枚を印刷する輪轉器あり殊に紡績に關する機械はよく當地の工業を代表せるものにて世界に珍らしき物多く歐米の専門家をして賞讃措く能はざらしめたり。



君次 信 堀 長務事會覽博業勸京東 君福 尊 家 千 長會覽博業勸京東



東京勸業博覽會本館 (明治十四年三月開設)

會長並に事務長

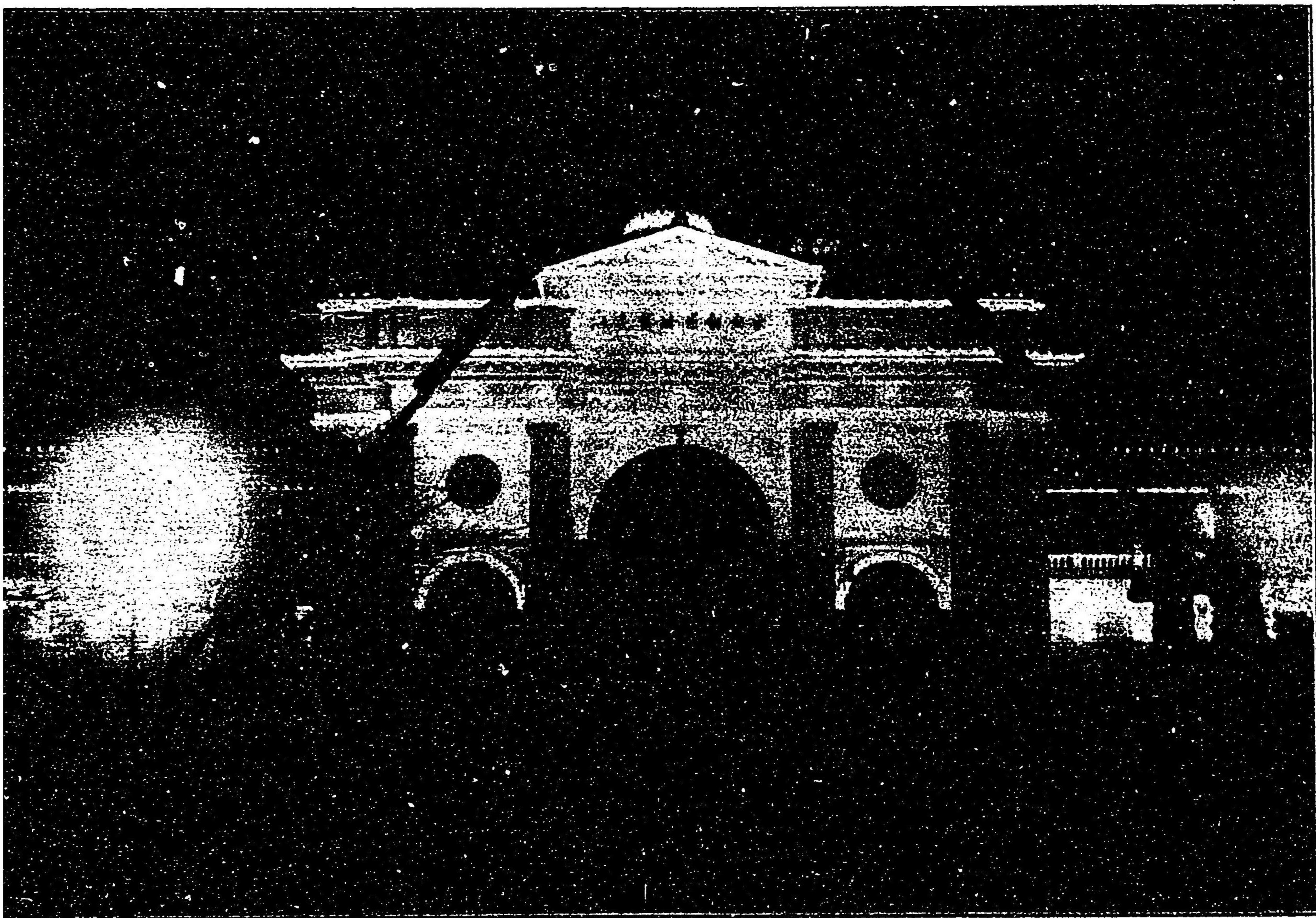
千家會長は東京府知事にして今回の東京勸業博覽會開設に關し非常なる盡力經營せられたる事は何人も知る所茲に贅せず、事務長亦會長を助けて拮据盡瘁該會をして隆盛なる開會を見るに至らしめたるは府民の善く感謝する所なり。



(設開月三年十四治明) 館斯瓦及館國外會覽博業勸京東

本館

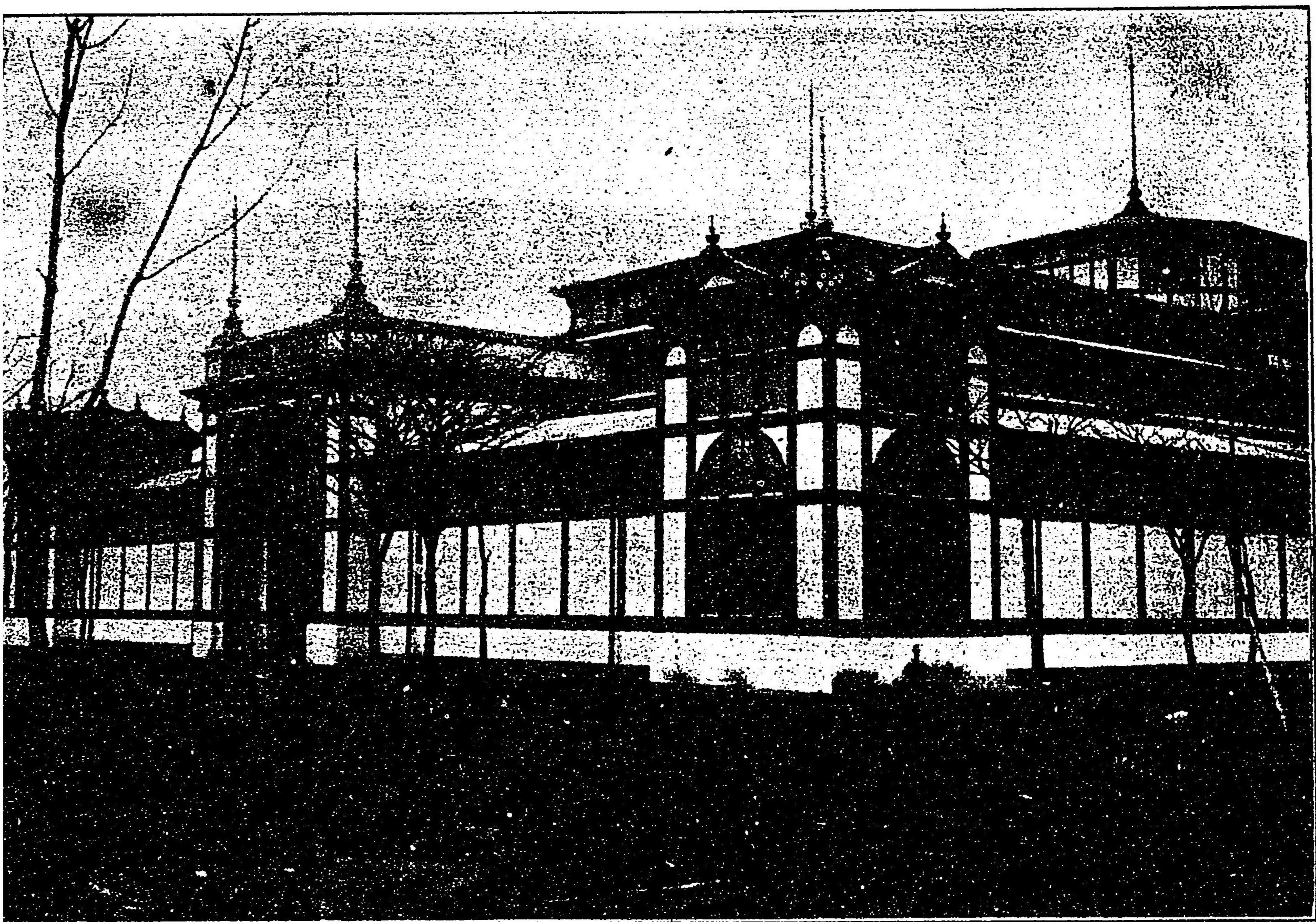
本館には教育學藝、實業品、金石品、漆物等其の他諸品の陳列あり、館は博物館の南正門の入口にあり、東に美術館あり、館に達するの道は兩側樹木を以て蔽はれ、建築物中優に勝ぐれたるものなり。



東京勸業博覽會正門夜景 (明治十四年三月開設)

東京勸業博覽會外國館
及瓦斯館

中央高壯なるは即ち外國館にして、收む
るところ、海外の器械器具なり、右方に當
り陰影に照き館は瓦斯館にして、主とし
て、瓦斯の應用を示し、傍ら瓦斯料理品を
即賣せり、左方遙に花やかなるは三菱礦
にて壁畫を施せる等他館に見ざるこ
ろなり。



東京勸業博覽會染織館 (明治十四年三月開設)

東京勸業博覽會正門夜景

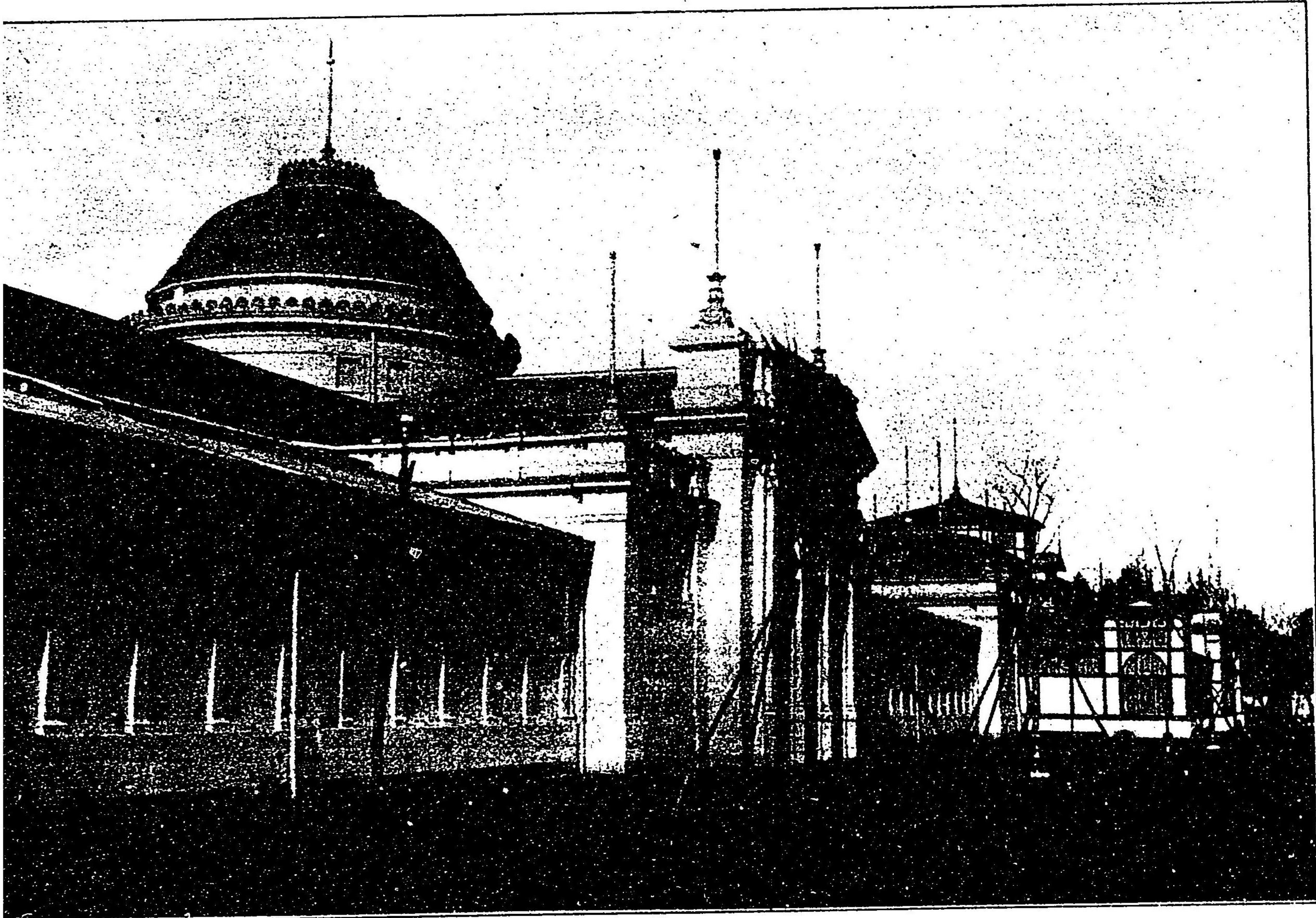
本建築物は上野丘上森茂れる中にあり、遙に其夜景を望めば、宛然幻影中に踴躍たらしむるの感あり、即ち幾百の電燈燦然として大城廓に電光を浴せる状を見るを得べし。

染織館

三號館の一部にして各種の織物並に染物刺繍等を陳列し、尙絲、綿、絹、白、絹、練、糊、置、上、繪、指、圖、整、理、其、他、各、工、業、に、屬、す、る、諸、品、各、類、の、製、造、に、關、す、る、方、法、器、具、裝、置、標、本、等、を、陳、列、せ、り。



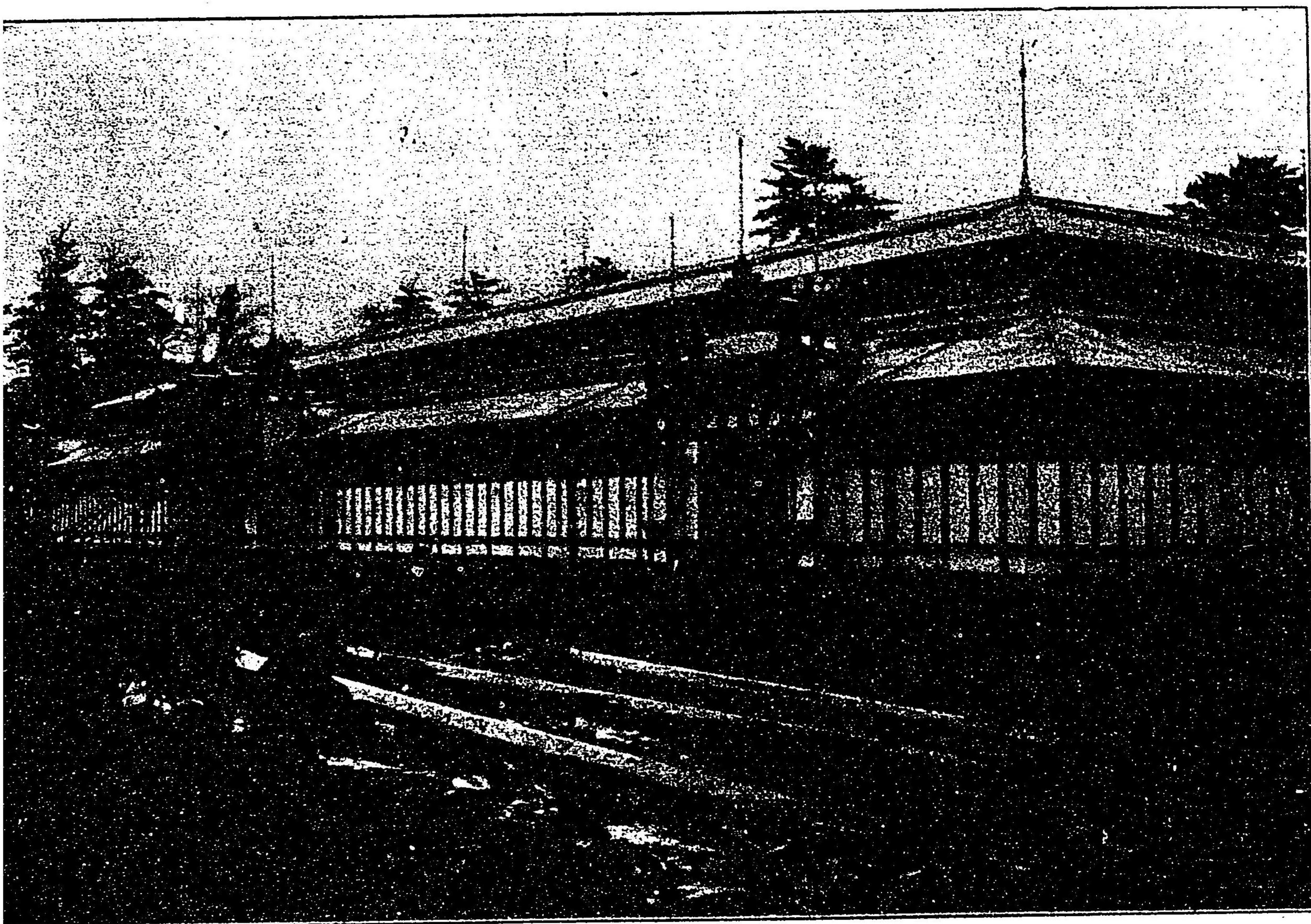
(設開月三年十四治明) 景夜館械機及館灣臺會覽博業勸京東



東京勸業博覽會美術館 (明治十四年三月開設)

東京勸業博覽會臺灣館
及機械館夜景

圖は臺灣館機械館が電光に夜の盛
装を成せる状なり其影は小波靜な
る不忍湖上に落つて所謂龍宮塵を
水中に描き其美観言ふべからず。



（設開月三年十四治明）館業工會覽博業勸京東

美術館

本館は東洋畫、西洋畫、彫刻、塑像、鑄像、鑄造、彫板、篆刻及美術工藝品等を陳列せり、之に附するに建築圖案、美術及工藝圖案、廣告、表紙、レツテル、繪葉書等の圖案あり。

31/7/40

工業館

本館は各種工業に関する陳列に供せらるゝものにして、建築壯麗にして観るべきもの亦頗る多し、即ち各種工業の製作、機械製品等観るべきもの多し、此事業に従事するもの宜しく注意研究すべし。

明治四十年四月五日印刷
明治四十年四月十日發行

定價金四拾五錢
郵税四錢

不許複製

編輯兼發行人 村上俊
東京市本郷區弓町一丁目八番地
印刷人 飯村辰之助
東京市本郷區櫻田鍛冶町十番地
印刷所 東洋寫眞製版所

發行所

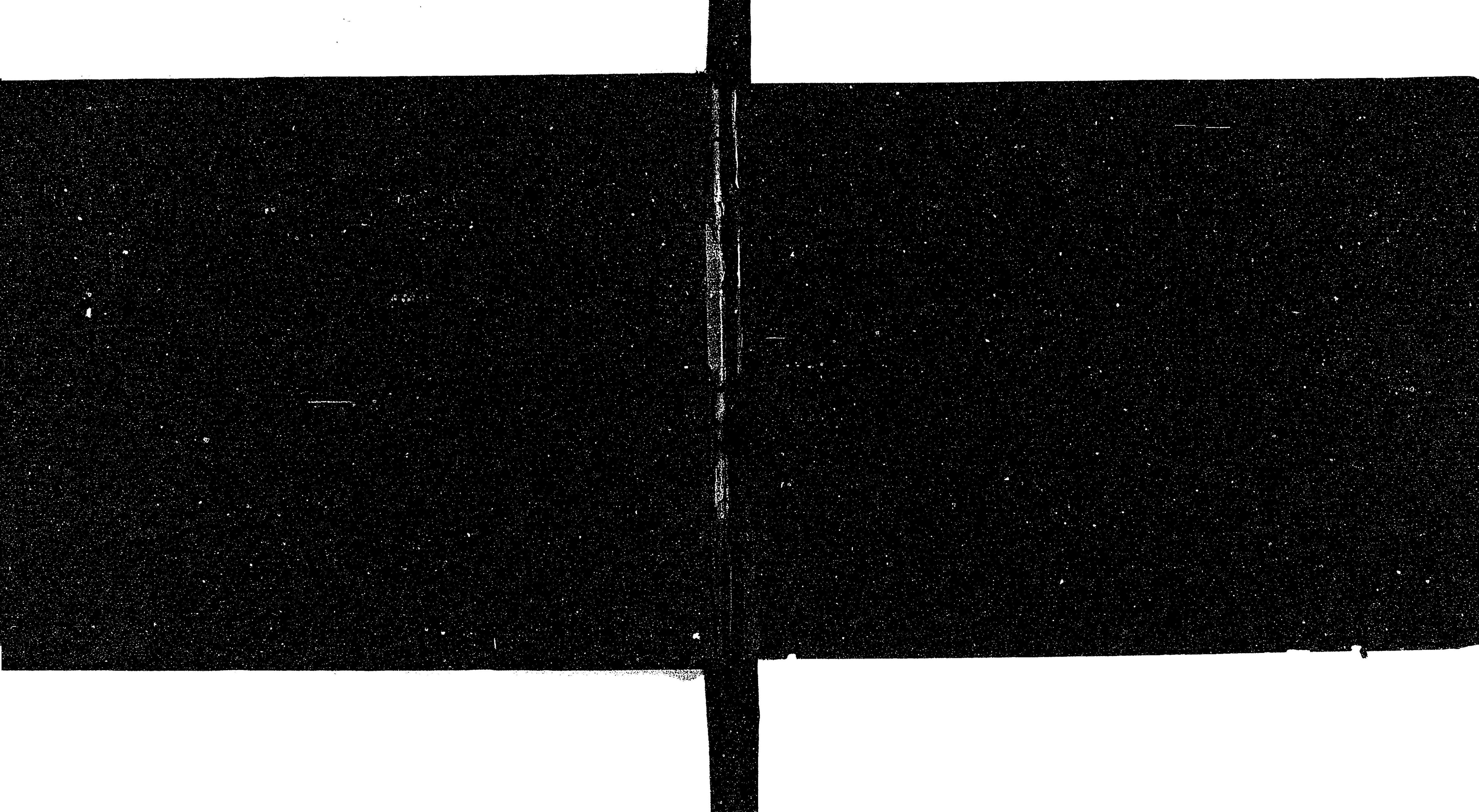
東京市本郷區弓町一丁目

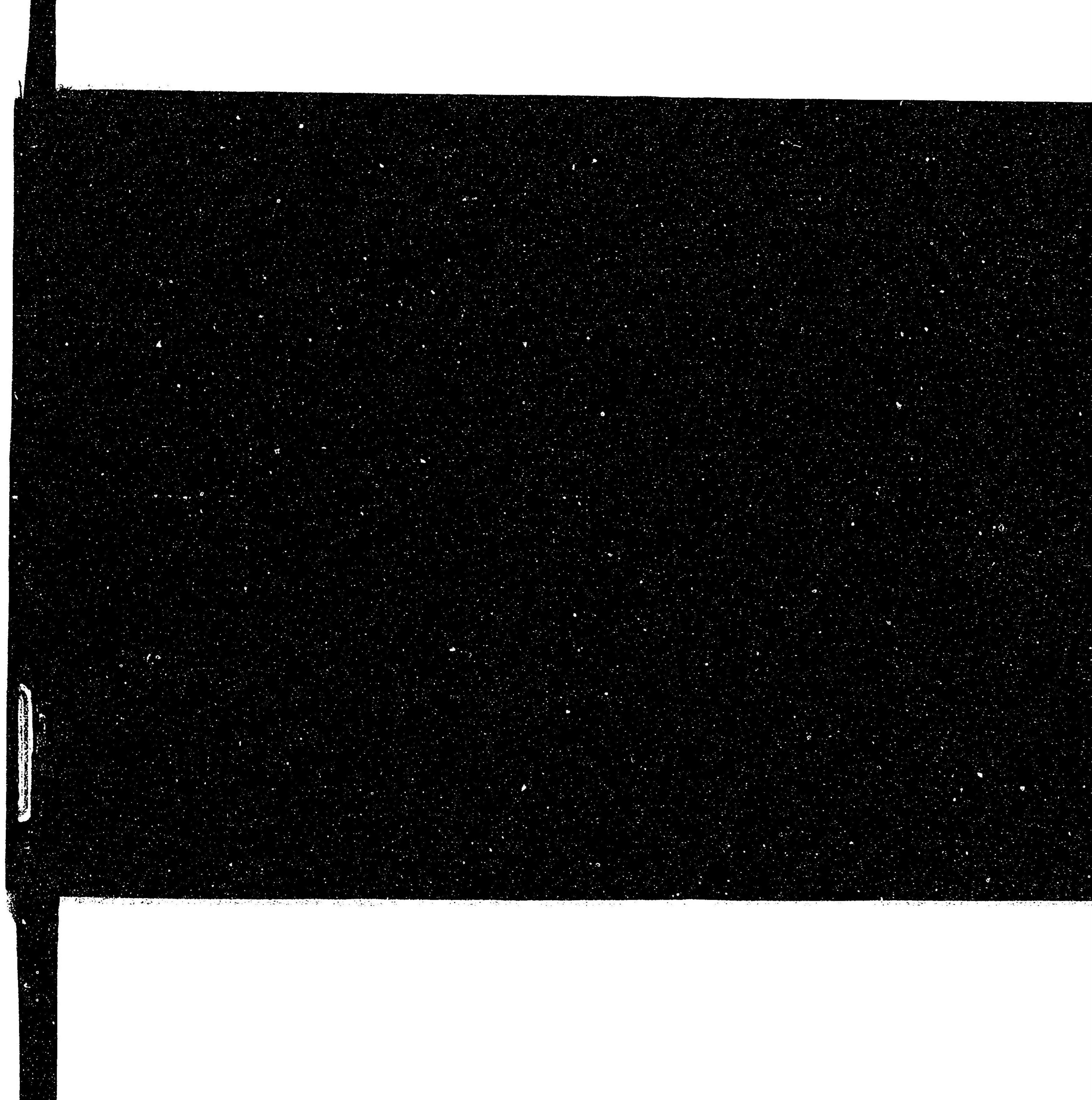
成功雜誌社

電話下谷二三七一番
振替貯金第二二〇九番

大賣 捌所

東京堂 東海堂 北隆館
上田屋 長明堂 盛春堂
東亞堂 外全國書籍雜誌店





81
1026

Ⓜ

.042167-000-1

81-1026

世界近代大博覧会写真帖

村上 俊蔵 / 編

M40

BDI-1253



